業債第２３号（例）
２０２５年８月８日

代理店引受金融機関本部
御中
代　　理　　店

日 本 銀 行 業 務 局

「日本銀行代理店国債事務取扱手続」の一部改正に関する件

次の事由により、標記手続（平成５年１２月１７日付業債第１０号別冊）の一部を別紙のとおり改正し、２０２５年９月１日から実施することとしましたので通知します。

１．新たに第十二回特別弔慰金国庫債券が発行されることとなったこと
２．事務合理化の観点から、証券保存用ポリエチレン袋の交付を取り止めること
３．規程整備

１．および２．につきましては、「第十二回特別弔慰金国庫債券の新規発行について」（２０２５年５月１日付業債第１７号）中にその概要を記載していますので、こちらも併せてご確認ください。

以　　上

別紙

「日本銀行代理店国債事務取扱手続」中一部改正

○　１２０の **記名国債証券** の **該当する国債名称** を横線のとおり改める。

**該当する国債名称**

**（割賦償還国債）**

| | ＜略称＞ | | ＜略称＞ |
|---|---|---|---|
| 遺族国庫債券 | 遺国 | 第七回特別給付金国庫債券 | 第七特給国 |
| ∫ | | ∫ | |
| 略（不変） | | 略（不変） | |
| ∫ | | ∫ | |
| 第十一回特別弔慰金国庫債券 | 第十一弔慰国 | | |
| 第十二回特別弔慰金国庫債券 | 第十二弔慰国 | | |
| ∫ | | | |
| 略（不変） | | | |
| ∫ | | | |

○　１２０の 届出印廃止分にかかる国債名称 を横線のとおり改める。

届出印廃止分にかかる国債名称

第二十九回特別給付金国庫債券

第三十回特別給付金国庫債券

第十二回特別弔慰金国庫債券

○　１２０の 記名国債証券の様式例 を次のとおり改める（全面改正）。

記名国債証券の様式例

（届出印廃止分以外）

（表　　面）

**額面金額等記載部分**は支払ってはならない。

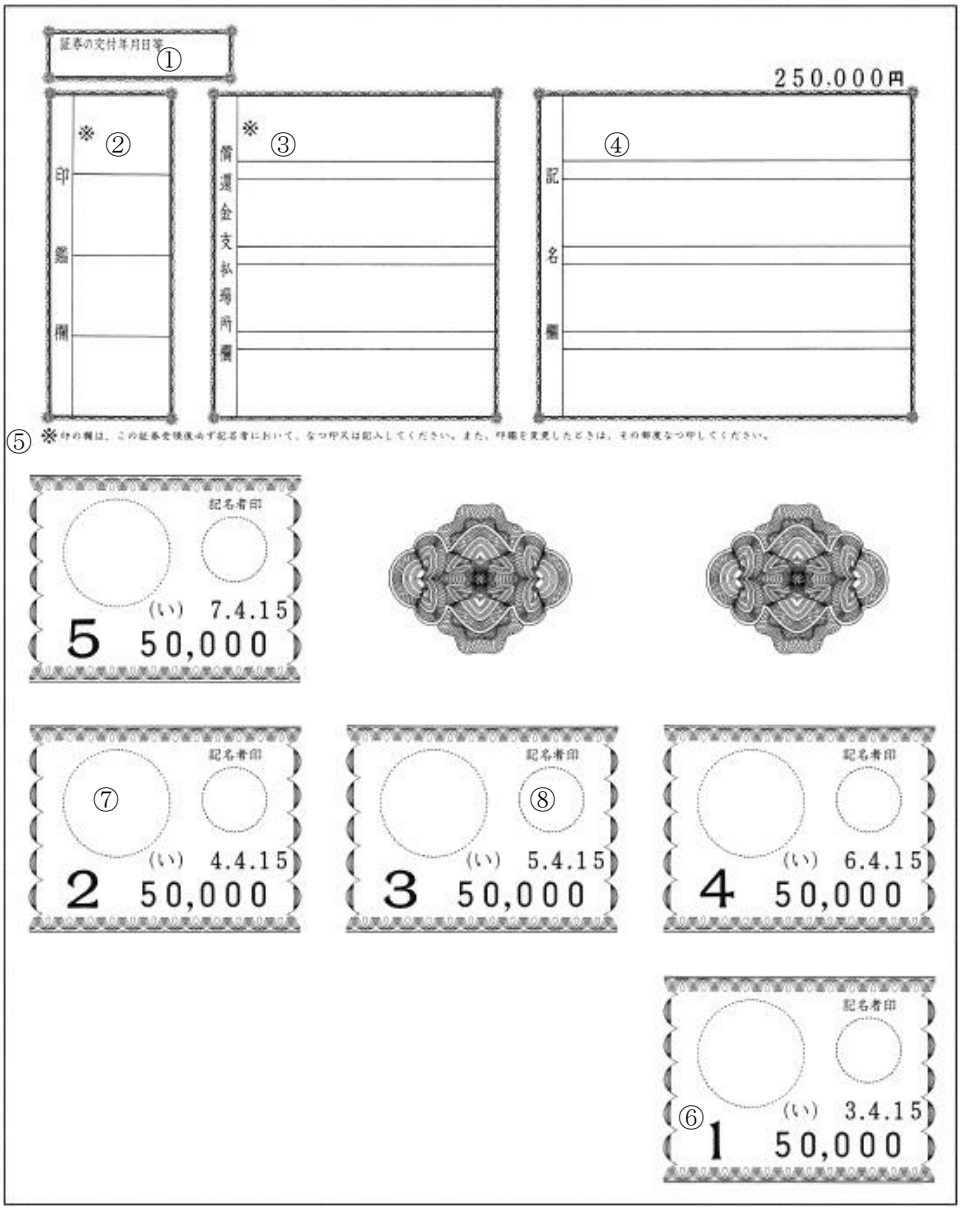
**賦　札**で元利金（償還金）を支払う。

（賦　札）

① 「記名」の旨の表示
② 国債名称・記号
③ 証券の番号
④ 表面文言

① 「記名」の旨の表示
② 国債名称・記号
③ 支払期日
④ 機械処理用コード番号（右が証券の番号を示している。）

（裏　　面）



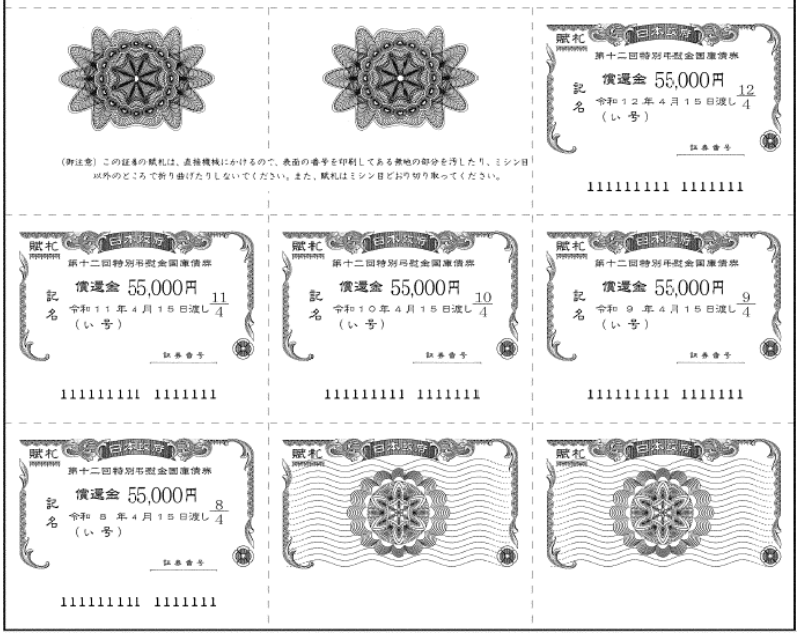

① 証券の交付年月日または送付年月日の記載欄
＊ 令和２年９月３０日以前に交付した証券の賦札（証券交付時点で既に支払期日が到来しているものに限る。）には、証券の交付年月日等が表示されている。
② 記名者があらかじめ届出印を押しておく欄
③ 支払場所の店名記載欄
④ 権利者の氏名記載欄
⑤ 裏面文言
⑥ 支払期番号（クーポン番号ともいい、この番号の順に支払う。）
⑦ 廃印を押す個所
⑧ 受領印を押す個所

（届出印廃止分）

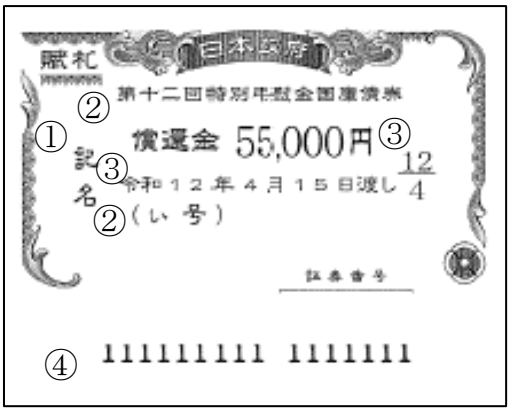
（表　　面）

**額面金額等記載部分**
は支払ってはならない。

**賦　札**
で元金（償還金）を支払う。



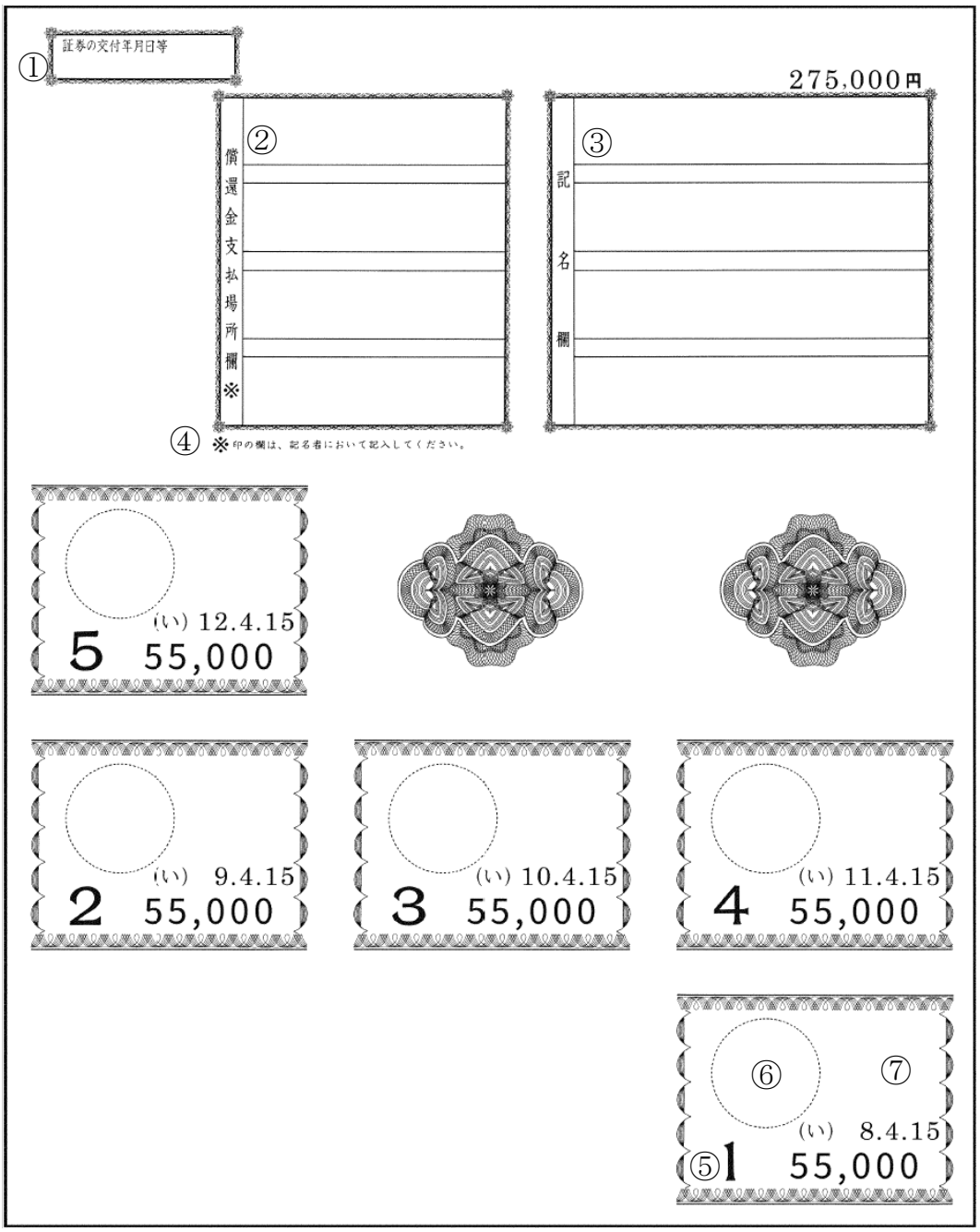

（賦　札）




① 「記名」の旨の表示
② 国債名称・記号
③ 証券の番号
④ 表面文言

① 「記名」の旨の表示
② 国債名称・記号
③ 支払期日
④ 機械処理用コード番号（右が証券の番号を示している。）

（裏　　面）




① 証券の交付年月日または送付年月日の記載欄
② 支払場所の店名記載欄
③ 権利者の氏名記載欄
④ 裏面文言
⑤ 支払期番号（クーポン番号ともいい、この番号の順に支払う。）
⑥ 廃印を押す個所
⑦ 本人確認書類の記録事項を記載する個所

○　１４３③を横線のとおり改める。

| | |
|---|---|
| **③消滅時効の特例** | ○　略（不変）<br>遺　族　国　庫　債　券<br>∫<br>略（不変）<br>∫<br>第十一回特別弔慰金国庫債券<br><u>第十二回特別弔慰金国庫債券</u><br>○　略（不変） |

○　３１１②（記載例を除く。）を横線のとおり改める。

**②氏名等届出書**

| **様　式** | **該　当　す　る　氏　名　等　届　出　書** |
|---|---|
| 「証券の交付年月日等」の表示欄が設けられている様式<br>＊　略（不変） | 第二十九回特別給付金国庫債券氏名等届出書<br>第三十回特別給付金国庫債券氏名等届出書<br><u>第十二回特別弔慰金国庫債券氏名等届出書</u> |

○　３１１③を横線のとおり改める。

**③交付内訳書**

| 国　債　名　称 | 使用される交付内訳書 |
|---|---|
| ∫<br>略（不変）<br>∫ | ∫<br>略（不変）<br>∫ |
| 特別弔慰金国庫債券 | 国債発行請求内訳書（特別弔慰金国庫債券、第二回特別弔慰金国庫債券、第三回特別弔慰金国庫債券、第四回特別弔慰金国庫債券、第五回特別弔慰金国庫債券、第六回特別弔慰金国庫債券、第七回特別弔慰金国庫債券、第八回特別弔慰金国庫債券、第九回特別弔慰金国庫債券、第十回特別弔慰金国庫債券~~または~~、第十一回特別弔慰金国庫債券または第十二回特別弔慰金国庫債券用）<br>（根拠法：戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法） |
| ∫<br>略（不変）<br>∫ | |
| 第十一回特別弔慰金国庫債券 | |
| 第十二回特別弔慰金国庫債券 | |
| ∫<br>略（不変）<br>∫ | ∫<br>略（不変）<br>∫ |

以下略（不変）

○　３１１④を横線のとおり改める。

**④交付通知書･裁（認）定通知書**

| 交付通知書 | 記号 | 裁（認）定通知書 |
|---|---|---|
| ∫<br>略（不変）<br>∫ | ∫<br>略（不変）<br>∫ | ∫<br>略（不変）<br>∫ |
| 特別弔慰金国庫債券交付通知書 | ○弔Ａ裁定 | 裁定通知書<br>（根拠法：戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法） |
| ∫<br>略（不変）<br>∫ | | |
| 第十一回特別弔慰金国庫債券交付通知書 | ○弔Ｋ裁定 | |
| 第十二回特別弔慰金国庫債券交付通知書 | ○弔Ｌ裁定 | |
| ∫<br>略（不変）<br>∫ | ∫<br>略（不変）<br>∫ | ∫<br>略（不変）<br>∫ |

＊　略（不変）

＊　略（不変）

以下略（不変）

○　３２２－１－１④を横線のとおり改める。

| | |
|---|---|
| **④証券の交付および裁（認）定通知書の返付** | ○　代理受領者へ証券を交付するとともに、裁（認）定通知書を返す。<br><br>＊　略（不変）<br><br>＊　略（不変）<br><br>~~＊　証券保存用ポリエチレン袋を証券枚数だけ交付する。この袋が不足するときは統轄店（本店管下代理店は業務局国債証券業務グループ）へ請求する。~~<br><br>＊　略（不変） |

○　３２２－１－２④を横線のとおり改める。

| | |
|---|---|
| **④証券の交付および裁定通知書の返付** | ○　代理受領者へ証券を交付するとともに、裁定通知書を返す。<br><br>＊　略（不変）<br><br>~~＊　証券保存用ポリエチレン袋を証券枚数だけ交付する。この袋が不足するときは統轄店（本店管下代理店は業務局国債証券業務グループ）へ請求する。~~<br><br>＊　略（不変） |

○　３２２－１の **交付通知書・裁（認）定通知書の記載例** を次のとおり改める（全面改正）。

# 交付通知書・裁（認）定通知書の記載例

## （届出印廃止分以外）

第十一回特別弔慰金国庫債券交付通知書　　通し頁　7

| 番　　号 | 交　付　取　扱　店 | 受取人氏名 |
|---|---|---|
| 第 1234 号 | 日本銀行○○代理店 | ○　○　市　長 |

第十一回特別弔慰金国庫債券(い号)額面１２５万円
令和２年発行分

この証券　25 万円券　５枚

上記の証券を戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法第５条第１項の規定によって交付しますから、上記の交付取扱店で受け取ってください。

令和２年１０月５日

○○財務局長　　○　○　○　○　　印

交付内訳書と照合する。

公職名のほか氏名が記載されていても差支えない。

● 市区町村の長が欠けたときは、副市区町村長が職務代理をすることになる。

＜例＞
○○市長職務代理者
○○市副市長　　印

領　　収　　証

上記の証券を受け取りました。

令和２年１１月６日

現住所
氏　名　　○　○　市　長　　印

「証券の交付年月日等」を表示する。

証券　令
交付　和　2.11.6

● 郵送交付の場合を除き、省略してよい。
● 「証券交付　○年○月○日」形式のゴム印を使用するときは、赤色で表示する。
　また、郵送交付の場合には、「証券発送日」の文言も赤色で表示する。
● 日付・店名の入っている「交付済印」・「払渡済印」などを使用してよい。

注　受取人氏名欄には、市区町村長等が第十一回特別弔慰金国庫債券の受領の委任を受けているときは、当該市区町村長等の名を記入すること。

郵送交付の場合には、領収証欄には、受付時には記載させず、証券の交付後に記載させる。

公印の押なつに代えて、公印の印影が黒色で印刷されていることもある。

裁　定　通　知　書

○弔Ｋ裁定第 000001 号

下記のとおり裁定したので通知します。

令和２年１０月１日

○　○　県　知　事　　印

| 根拠法<br>給付の種別<br>国債の名称 | 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法<br>戦没者等の遺族に対する特別弔慰金<br>第十一回特別弔慰金国庫債券 |
|---|---|
| 券面種別 | 250,000 円券　国債の記号　い号 |
| 死　亡　者 | □□□□ |
| 請　求　者 | ○○○○　　昭和○年○月○日生 |
| 住　　所 | ○○県△△市１－２ |

交付内訳書と照合する。

2.11.6　交付済
日本銀行○○代理店

交付日付・「交付済」の旨・代理店名を表示する。

注１　国債を受領する際は、この通知書を提示して下さい。
　　なお、国債が交付されるまで、事務手続上多少時間がかかりますのでご承知下さい。
２　この処分に不服があるときは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して３か月以内に、厚生労働大臣に対して審査請求をすることができます。
３　この処分の取消しの訴えは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して６か月以内に、国が処分を行った場合には国を被告として（訴訟において国を代表する者は法務大臣）、都道府県知事が処分を行った場合には都道府県を被告として（訴訟において都道府県を代表する者は都道府県知事）提起することができます（なお、処分の通知を受けた日から６か月以内であっても、処分の日から１年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、処分の通知を受けた日の翌日から起算して３か月以内に審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して６か月以内に提起しなければならないこととされています

## （届出印廃止分）

第十二回特別弔慰金国庫債券交付通知書　　通し頁　7

| 番　　号 | 交　付　取　扱　店 | 受取人氏名 |
|---|---|---|
| 第 1234 号 | 日本銀行○○代理店 | ○　○　市　長 |

第十二回特別弔慰金国庫債券(い号)額面２７５万円
令和７年発行分

この証券　27.5　万円券 10 枚

上記の証券を戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法第５条第１項の規定によって交付しますから、上記の交付取扱店で受け取ってください。

令和７年９月１日

○○財務局長　　○　○　○　○

交付内訳書と照合する。

公職名のほか氏名が記載されていても差支えない。

● 市区町村の長が欠けたときは、副市区町村長が職務代理をすることになる。

＜例＞
○○市長職務代理者
○○市副市長

領　　収　　証

上記の証券を受け取りました。

令和７年１０月３日

現住所
氏　名　　○　○　市　長

証券　令
交付　和　7.10.3

「証券の交付年月日等」を表示する。

● 郵送交付の場合を除き、省略してよい。
● 「証券交付　○年○月○日」形式のゴム印を使用するときは、赤色で表示する。
　また、郵送交付の場合には、「証券発送日」の文言も赤色で表示する。
● 日付・店名の入っている「交付済印」・「払渡済印」などを使用してよい。

注　受取人氏名欄には、市区町村長等が第十二回特別弔慰金国庫債券の受領の委任を受けているときは、当該市区町村長等の名を記入すること。

郵送交付の場合には、領収証欄には、受付時には記載させず、証券の交付後に記載させる。

公印の押なつに代えて、公印の印影が黒色で印刷されていることもある。

裁　定　通　知　書

○弔Ｌ裁定第 000001 号

下記のとおり裁定したので通知します。

令和７年６月２７日

○　○　県　知　事　印

| 根拠法<br>給付の種別<br>国債の名称 | 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法<br>戦没者等の遺族に対する特別弔慰金<br>第十二回特別弔慰金国庫債券 |
|---|---|
| 券面種別 | 275,000 円券　国債の記号　い号 |
| 死　亡　者 | □□□□ |
| 請　求　者 | ○○○○　　昭和○年○月○日生 |
| 住　　所 | ○○県△△市１－２ |

交付内訳書と照合する。

7.10.3　交付済
日本銀行○○代理店

交付日付・「交付済」の旨・代理店名を表示する。

注１　国債を受領する際は、この通知書を提示して下さい。
　　なお、国債が交付されるまで、事務手続上多少時間がかかりますのでご承知下さい。
２　この処分に不服があるときは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して３か月以内に、厚生労働大臣に対して審査請求をすることができます。
３　この処分の取消しの訴えは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して６か月以内に、国が処分を行った場合には国を被告として（訴訟において国を代表する者は法務大臣）、都道府県知事が処分を行った場合には都道府県を被告として（訴訟において都道府県を代表する者は都道府県知事）提起することができます（なお、処分の通知を受けた日から６か月以内であっても、処分の日から１年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、処分の通知を受けた日の翌日から起算して３か月以内に審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して６か月以内に提起しなければならないこととされています

○　３２２－２－１④を横線のとおり改める。

| | |
|---|---|
| **④証券の交付および裁（認）定通知書の返付** | ○　受取人へ証券を交付するとともに、裁（認）定通知書を返す。<br><br>＊　略（不変）<br>~~＊　証券保存用ポリエチレン袋を証券枚数だけ交付する。この袋が不足するときは統轄店（本店管下代理店は業務局国債証券業務グループ）へ請求する。~~<br>＊　略（不変）<br>＊　略（不変） |

○　３２２－２－２④を横線のとおり改める。

| | |
|---|---|
| **④証券の交付および裁定通知書の返付** | ○　受取人へ証券を交付するとともに、裁定通知書を返す。<br><br>~~＊　証券保存用ポリエチレン袋を証券枚数だけ交付する。この袋が不足するときは統轄店（本店管下代理店は業務局国債証券業務グループ）へ請求する。~~<br>＊　略（不変）<br>＊　略（不変） |

○　３２２－２の **交付通知書・裁（認）定通知書の記載例** を次のとおり改める（全面改正）。

## 交付通知書・裁（認）定通知書の記載例

### （届出印廃止分以外）

第十一回特別弔慰金国庫債券交付通知書　通し頁　7

| 番　　号 | 交付取扱店 | 受取人氏名 |
|---|---|---|
| 第 1234 号 | 日本銀行○○代理店 | 甲　野　太　郎 |

第十一回特別弔慰金国庫債券(い号)額面 25 万円
令和２年発行分

この証券　25 万円券　1 枚

上記の証券を戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法第５条第１項の規定によって交付しますから、上記の交付取扱店で受け取ってください。

令和２年１０月５日

○○財務局長　　○　○　○　○　印

交付内訳書と照合する。

受取人または法定代理人等の任意代理人から請求を受けたときは、受取人または法定代理人等が作成した委任状を添付する。

領　　収　　証

上記の証券を受け取りました。

令和２年１１月６日

現住所　○○県△△市１－２
氏　名　　甲　野　太　郎　印

「証券の交付年月日等」を表示する。

証券　令
交付　和　2.11.6

注　受取人氏名欄には、市区町村長等が十一回特別弔慰金国庫債券の受領の委任を受けているときは、当該市区町村長等の名を記入すること。

- 郵送交付の場合を除き、省略してよい。
- 「証券　　○年○月○日」形式のゴム印
  交付
  を使用するときは、赤色で表示する。
  また、郵送交付の場合には、「証券発送日」の文言も赤色で表示する。
- 日付・店名の入っている「交付済印」・「払渡済印」などを使用してよい。

郵送交付の場合には、領収証欄には、受付時には記載させず、証券の交付後に記載させる。

公印の押なつに代えて、公印の印影が黒色で印刷されていることもある。

裁　定　通　知　書

○弔Ｋ裁定第 000001 号

下記のとおり裁定したので通知します。

令和２年１０月１日

○　○　県　知　事　印

| | |
|---|---|
| 根拠法<br>給付の種別<br>国債の名称 | 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法<br>戦没者等の遺族に対する特別弔慰金<br>第十一回特別弔慰金国庫債券 |
| 券面種別 | 250,000 円券　国債の記号　い号 |
| 死亡者 | □□□□ |
| 請求者 | 甲　野　太　郎　　昭和○年○月○日生 |
| 住所 | ○○県△△市１－２ |

交付内訳書と照合する。

2.11.6　交付済
日本銀行○○代理店

交付日付・「交付済」の旨・代理店名を表示する。

注１　国債を受領する際は、この通知書を提示して下さい。
　　なお、国債が交付されるまで、事務手続上多少時間がかかりますのでご承知下さい。
２　この処分に不服があるときは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して３か月以内に、厚生労働大臣に対して審査請求をすることができます。
３　この処分の取消しの訴えは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して６か月以内に、国が処分を行った場合には国を被告として（訴訟において国を代表する者は法務大臣）、都道府県知事が処分を行った場合には都道府県を被告として（訴訟において都道府県を代表する者は都道府県知事）提起することができます（なお、処分の通知を受けた日から６か月以内であっても、処分の日から１年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、処分の通知を受けた日の翌日から起算して３か月以内に審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して６か月以内に提起しなければならないこととされています。

（届出印廃止分）

第十二回特別弔慰金国庫債券交付通知書　通し頁　8

| 番　　号 | 交付取扱店 | 受取人氏名 |
|---|---|---|
| 第 1234 号 | 日本銀行○○代理店 | 甲　野　太　郎 |

第十二回特別弔慰金国庫債券(い号)額面 27.5 万円
令和７年発行分

この証券　27.5万円券　1枚

上記の証券を戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法第５条第１項の規定によって交付しますから、上記の交付取扱店で受け取ってください。

令和７年９月１日

○○財務局長　　○　○　○　○

交付内訳書と照合する。

受取人または法定代理人等の任意代理人から請求を受けたときは、受取人または法定代理人等が作成した委任状を添付する。

領　　収　　証

上記の証券を受け取りました。

令和７年１０月３日

現住所　○○県△△市１－２
氏　名　　甲　野　太　郎

・書類名称または番号：20　・発行番号等：第 012345678900 号
・発行体名称：○○公安委員会　・発行年月日：令和７年４月１日

余白に本人確認書類の記録事項を記載する。

「証券の交付年月日等」を表示する。

証券　令
交付　和 7.10.3

- 郵送交付の場合を除き、省略してよい。
- 「証券　　○年○月○日」形式のゴム印
  交付
  を使用するときは、赤色で表示する。
  また、郵送交付の場合には、「証券発送日」の文言も赤色で表示する。
- 日付・店名の入っている「交付済印」・「払渡済印」などを使用してよい。

注　受取人氏名欄には、市区町村長等が十二回特別弔慰金国庫債券の受領の委任を受けているときは、当該市区町村長等の名を記入すること。

郵送交付の場合には、領収証欄には、受付時には記載させず、証券の交付後に記載させる。

公印の押なつに代えて、公印の印影が黒色で印刷されていることもある。

裁　定　通　知　書

○弔Ｌ裁定第 000001 号

下記のとおり裁定したので通知します。

令和７年６月２７日

○　○　県　知　事　印

| | |
|---|---|
| 根拠法<br>給付の種別<br>国債の名称 | 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法<br>戦没者等の遺族に対する特別弔慰金<br>第十二回特別弔慰金国庫債券 |
| 券面種別 | 275,000 円券　国債の記号　い号 |
| 死亡者 | □□□□ |
| 請求者 | 甲　野　太　郎　　昭和○年○月○日生 |
| 住所 | ○○県△△市１－２ |

交付内訳書と照合する。

7.10.3　交付済
日本銀行○○代理店

交付日付・「交付済」の旨・代理店名を表示する。

注１　国債を受領する際は、この通知書を提示して下さい。
　　なお、国債が交付されるまで、事務手続上多少時間がかかりますのでご承知下さい。
２　この処分に不服があるときは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して３か月以内に、厚生労働大臣に対して審査請求をすることができます。
３　この処分の取消しの訴えは、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して６か月以内に、国が処分を行った場合には国を被告として（訴訟において国を代表する者は法務大臣）、都道府県知事が処分を行った場合には都道府県を被告として（訴訟において都道府県を代表する者は都道府県知事）提起することができます（なお、処分の通知を受けた日から６か月以内であっても、処分の日から１年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、処分の通知を受けた日の翌日から起算して３か月以内に審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して６か月以内に提起しなければならないこととされています

○　４１１の **証券受領書の記載例** を次のとおり改める（全面改正）。

## 証券受領書の記載例――汚染き損証券引換請求を受けたとき（届出印廃止分以外）

書式No. 103

**国 債 証 券 受 領 書 原 符**

（日　付）　3. 11. 10

請 求 者

住　所　○○市××

氏　名　甲野　太郎

（太枠内は複写記入してよい。）

| | | |
|---|---|---|
| 国債名称 第四回特別弔慰金国庫債券 | | 記　号　い |
| 証券枚数 1 | 額面金額 | 300 千円 |
| ※記　名 甲野　太郎 | 請求事由 | 汚染き損証券引換 |
| ※付属利賦札の状態 | ③ 68 年 6 月 15 日渡以降 | |

| 券面種類・枚数 | | ※証　券　番　号 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| ② 原証券 | 千円券　枚<br>３００－１ | １２３４５６７ | 証券交付照合用印鑑 |
| ④ 代証券 | 千円券　枚<br>３００－１ | | （無記名国債証券のときだけ） |

注意 無記名国債証券については、※印欄の記載を要しない。
ただし、「付属利賦札の状態」欄については、支払期日直前の利札を切取ったときだけ記載する。

No.

書式No. 103

**国 債 証 券 受 領 書**

（日　付）　3. 11. 10

甲野　太郎　殿　⑤

日 本 銀 行　○○代理店

下記証券を受領しました。

| | | |
|---|---|---|
| 国債名称 第四回特別弔慰金国庫債券 | | 記　号　い |
| 証券枚数 1 | 額面金額 | 300 千円 |
| ※記　名 甲野　太郎 | 請求事由 | 汚染き損証券引換 |
| ※付属利賦札の状態 | 68 年 6 月 15 日渡以降 | |

⑥

⑦ 印紙（記名国債および債券に関しないものは不要）

⑧ ※受領証

上記 ~~証~~ ~~券~~ 証券の代証券 1 枚 300 千円 を受領しました。

（受領日付）　3. 11. 16

払渡日付印 ⑩ 3. 11. 16

⑨ 住所　○○市××

氏名　甲野　太郎　⑪ 印 甲野

【本人確認書類等の記録（届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入）】　⑫

・書類名称または番号：　・発行番号等：

・発行体名称：　・発行年月日：

注意 1．証券の交付を受ける際には、下段の「受領証」欄の※印の箇所のいずれか一方を抹消し、記名・押印（届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要）のうえ提出して下さい。
2．本書を紛失（紛失）したときは、ただちに取扱店に届け出て下さい。

No.

① 受入れた証券の枚数・合計額面金額を記載する。
② 受入れた証券の券面種類別枚数・番号を記載する。
③ 利賦札に表示された年月日どおりに記載する（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。
④ 汚染き損証券引換請求のときだけ記載する。
⑤ 代理店名を表示し、請求者へ交付する。
⑥ 代証券・手続済の証券を交付するときに記載させる。
- ● 代証券・手続済の証券の交付により提出されたものは、証券受領書原符に添付して保管（保管期間１０年）する。

⑦ 印紙のちょう付を要しない。
⑧ いずれか一方を抹消する（抹消印は不要。）。
- ● 汚染き損証券引換の請求により代証券を交付するときは、「証　券」を抹消し、下の行に代証券の枚数・合計額面金額を記載する。
- ● 上記以外のときは「証券の代証券　枚　千円」を抹消する。

⑨ 住所・氏名・印影を印鑑票と照合する。
⑩ 証券の払渡日付を表示する。
⑪ 届出印を押させる。
⑫ 記載は要しない。

## （届出印廃止分）

書式No. 103

### 国 債 証 券 受 領 書 原 符

（日　付）　7. 11. 10

請 求 者

住　所　○○市△△町５

氏　名　甲野　太郎

（太枠内は複写記入してよい。）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 国債名称 | 第十二回特別弔慰金国庫債券 | 記　号 | い |
| 証券枚数 | 1 | 額面金額 | 275 千円 |
| ※記　名 | 甲野　太郎 | 請求事由 | 汚染き損証券引換 |
| ※付属利賦札の状態 | ③ 8 年 4 月 15 日渡以降 | | |

| | | 券面種類・枚数 | ※証　券　番　号 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| ② | 原証券 | 千円券　枚<br>２７５－１ | １２３４５６７ | |
| | | | | 証券交付照合用印鑑 |
| ④ | 代証券 | 千円券　枚<br>２７５－１ | | （無記名国債証券のときだけ） |

注意 無記名国債証券については、※印欄の記載を要しない。
ただし、「付属利賦札の状態」欄については、支払期日直前の利札を切取ったときだけ記載する。

No.

書式No. 103

### 国 債 証 券 受 領 書

（日　付）　7. 11. 10

甲野　太郎　殿

⑤ 日 本 銀 行 ○○代理店

下記証券を受領しました。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 国債名称 | 第十二回特別弔慰金国庫債券 | 記　号 | い |
| 証券枚数 | 1 | 額面金額 | 275 千円 |
| ※記　名 | 甲野　太郎 | 請求事由 | 汚染き損証券引換 |
| ※付属利賦札の状態 | 8 年 4 月 15 日渡以降 | | |

⑥

⑧ 受　領　証

印 ⑦紙（記名国債および営業に関しないものは不要）

※ 上記 証券の代証券 1 枚 275 千円 を受領しました。

（受領日付） 7. 11. 17　　払渡日付印

住所 ○○市△△町５　⑪印　⑩ 7. 11. 17

⑨ 氏名 甲野　太郎

【本人確認書類等の記録（届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入）】 ⑫

・書類名称または番号： 20　・発行番号等： 第012345678900号

・発行体名称： ○○公安委員会　・発行年月日： 令和７年 4月 1日

注意 1．証券の交付を受ける際には、下段の「受領証」欄の※印の箇所のいずれか一方を抹消し、記名・押印（届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要）のうえ提出して下さい。
2．本書を滅失（紛失）したときは、ただちに取扱店に届け出て下さい。

No.

① 受入れた証券の枚数・合計額面金額を記載する。
② 受入れた証券の券面種類別枚数・番号を記載する。
③ 賦札に表示された年月日どおりに記載する（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。
④ 汚染き損証券引換請求のときだけ記載する。
⑤ 代理店名を表示し、請求者へ交付する。
⑥ 代証券・手続済の証券を交付するときに記載させる。
- ● 代証券・手続済の証券の交付により提出されたものは、証券受領書原符に添付して保管（保管期間１０年）する。

⑦ 印紙のちょう付を要しない。
⑧ いずれか一方を抹消する（抹消印は不要。）。
- ● 汚染き損証券引換の請求により代証券を交付するときは、「証　券」を抹消し、下の行に代証券の枚数・合計額面金額を記載する。
- ● 上記以外のときは「証券の代証券　枚　千円」を抹消する。

⑨ 住所・氏名を氏名等届出書と照合する。
⑩ 証券の払渡日付を表示する。
⑪ 押印は要しない。
⑫ 本人確認書類の記録事項を記載する。

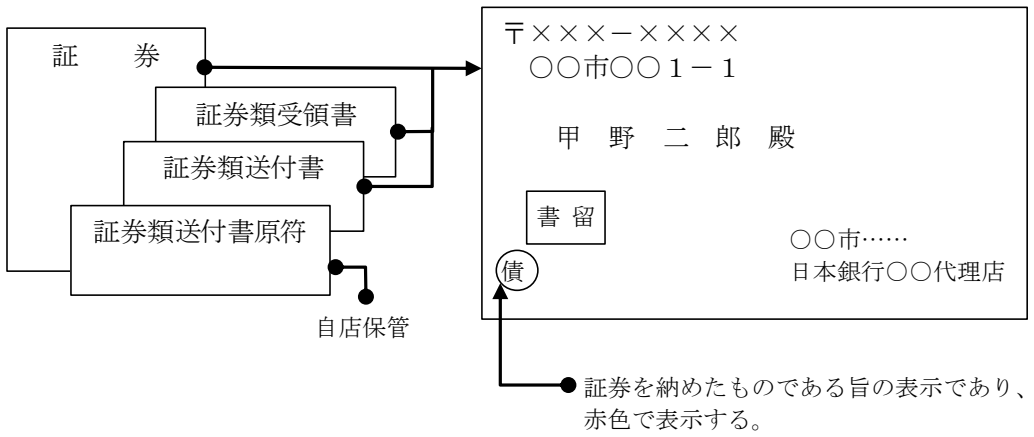
○　４１４－１③（記載例を除く。）を横線のとおり改める。

| | |
|---|---|
| **③送付** | ○　略（不変）<br>＊　略（不変）<br>＊　略（不変）<br>略（不変）<br>○　略（不変）<br>＊　新規発行証券の送付請求の場合には、交付通知書・受取人明細表（請求者が代理受領者であるときのみ）・裁（認）定通知書~~・証券保存用ポリエチレン袋~~を同封する。 |

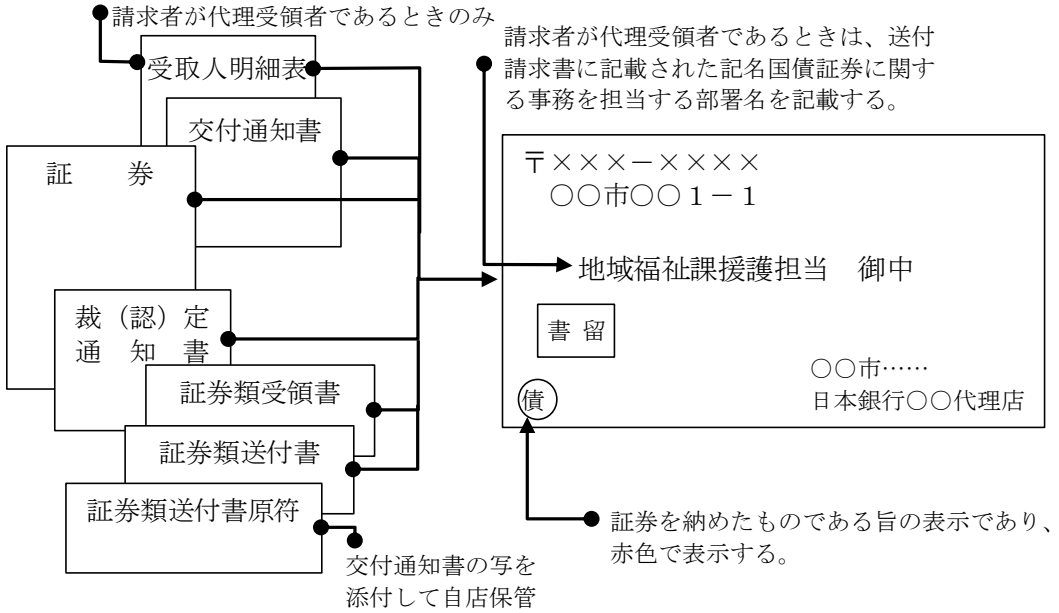
以下略（不変）

○　４１４－１③〔**各種請求証券・代証券の送付請求の場合**〕および〔**新規発行証券の送付請求の場合**〕を次のとおり改める（全面改正)。

**〔各種請求証券・代証券の送付請求の場合〕**




**〔新規発行証券の送付請求の場合〕**



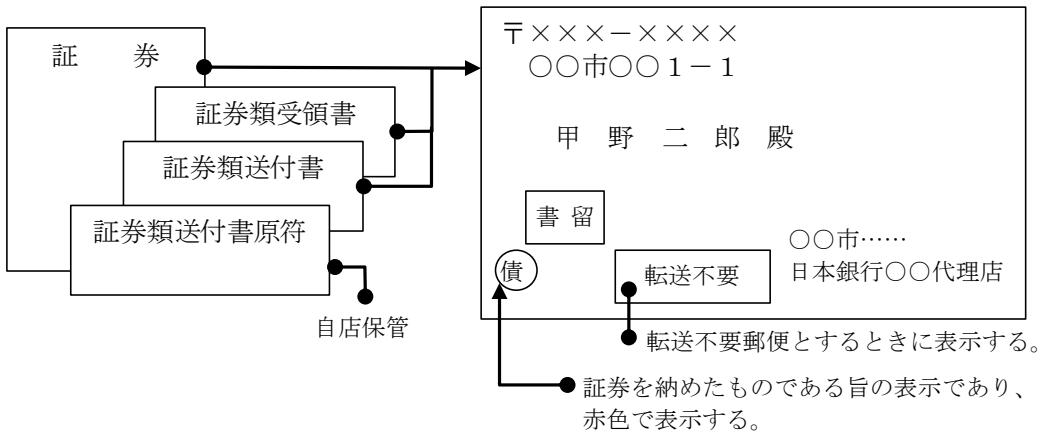
○　４１４－２③（記載例を除く。）を横線のとおり改める。

| | |
|---|---|
| **③送付** | ○　略（不変）<br>＊　略（不変）<br>＊　略（不変）<br>略（不変）<br>○　略（不変）<br>＊　略（不変）<br>＊　新規発行証券の送付請求の場合には、交付通知書・受取人明細表（請求者が代理受領者であるときのみ）・裁定通知書~~・証券保存用ポリエチレン袋~~を同封する。 |

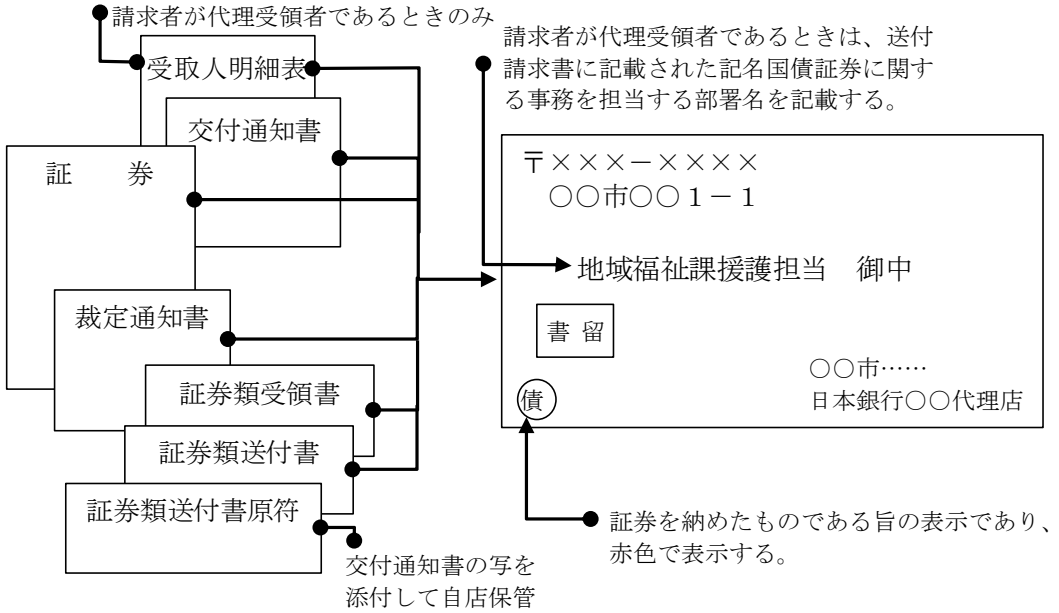
以下略（不変）

○　４１４－２③〔**各種請求証券・代証券の送付請求の場合**〕および〔**新規発行証券の送付請求の場合**〕を次のとおり改める（全面改正)。

〔**各種請求証券・代証券の送付請求の場合**〕




〔**新規発行証券の送付請求の場合**〕



○　４１４　**送付請求書の記載例１**　および　**送付請求書の記載例３**　を次のとおり改める（全面改正）。

**送付請求書の記載例１**―　**各種請求証券・代証券の送付請求の場合**

**（届出印廃止分以外）**

書式 №. 105

注意　郵送途中の危険は請求者の負担とする。

国 債 証 券 送 付 請 求 書

（日付）*3. 10. 19*

日 本 銀 行 *〇〇代理店* 御中

〒*〇〇〇－〇〇〇〇*

住所 *〇〇市〇〇１－１*　　印※

氏名 *甲野　二郎*　甲野　①

※　届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）について請求する場合および市区町村（代理受領者）が請求する場合には押印不要です。

（郵 便 切 手 等）

郵送料として*郵便切手×××*円添付しますから、下記証券を書留郵便(一般書留)により上記住所に送付して下さい。

| 国 債 名 称 | 記　号 | 枚　数 | 額 面 金 額 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| *第四回特別弔慰金国 庫 債 券* | *い* | *1* | *300,000*円 | *滅紛失代証券請求* |
| 合　計 | | *1* | *300,000* | |

② 3. 10. 19　日本銀行〇〇代理店

● 自店保管（保管期間１０年）

① 届出印が押される。
② 代理店名・受付日付を表示する。

## （届出印廃止分）

書式 №. 105

注意　郵送途中の危険は請求者の負担とする。

国 債 証 券 送 付 請 求 書

（日付）7. 10. 15

日 本 銀 行 〇〇代理店 御中

〒〇〇〇－〇〇〇〇
住所 〇〇市〇〇１－１　　印※
氏名 甲野　二郎　　①

※　届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）について請求する場合および市区町村（代理受領者）が請求する場合には押印不要です。

（郵便切手等）
郵送料として郵便切手×××円添付しますから、下記証券を書留郵便(一般書留)により上記住所に送付して下さい。

| 国債名称 | 記号 | 枚数 | 額面金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 第十二回特別弔慰金国庫債券 | い | 1 | 275,000円 | 滅紛失代証券請求 |
| 合計 | | 1 | 275,000 | |

② 7.10.17　日本銀行〇〇代理店　　③

・書類名称または番号：20　　・発行番号等：第 012345678900 号
・発行体名称：〇〇公安委員会　　・発行年月日：令和 7 年 4 月 1 日

● 自店保管（保管期間１０年）

① 押印は要しない。
② 代理店名・受付日付を表示する。
③ 請求者の本人確認書類の記録事項を余白に記載する。
（請求者が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例）

・書類名称または番号：甲野太郎 20　　・発行番号等：甲野太郎 第 012345678900 号
甲野花子 20　　甲野花子 第 123456789010 号
・発行体名称：甲野太郎 〇〇公安委員会　　・発行年月日：甲野太郎 令和 3 年 4 月 1 日
甲野花子 〇〇公安委員会　　甲野花子 令和 7 年 4 月 1 日

## 送付請求書の記載例３ ― 新規発行証券の送付請求の場合において、請求者が記名者であるとき

（届出印廃止分以外）

書式 No. 105

注意　郵送途中の危険は請求者の負担とする。

# 国債証券送付請求書

（日付）*3. 10. 19*

日 本 銀 行 *〇〇代理店*　　御中

〒*〇〇〇-〇〇〇〇*
住所 *〇〇市〇〇１－１*
氏名 *甲野　二郎*　　印※ ①

※　届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）について請求する場合および市区町村（代理受領者）が請求する場合には押印不要です。

（郵 便 切 手 等）
郵送料として*郵便切手×××*円添付しますから、下記証券を書留郵便(一般書留)により上記住所に送付して下さい。

| | 国 債 名 称 | 記　　号 | 枚　　数 | 額　面　金　額 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ② | *国債名称等は交付通知書記載のとおり* | | | 円 | |
| ③ | 合　　計 | | | | |

④　3. 10. 19　日本銀行〇〇代理店

● 自店保管（保管期間１０年）

＊　記名国債証券交付事務を事務集中センター等において行う場合には、当該事務集中センター等において送付請求書を整理保管することができる。この場合、当該事務集中センター等において複数の代理店分の送付請求書を整理保管するときは、代理店ごとに区分して整理保管する。

① 届出印が押される。
② 国債名称・記号・枚数・額面金額の記載に代えて、「国債名称等は交付通知書記載のとおり」と記載される。
③ 証券の枚数・額面金額の合計を記載させることとしてよい。
④ 代理店名・受付日付を表示する。

## （届出印廃止分）

書式 No. 105

注意　郵送途中の危険は請求者の負担とする。

# 国債証券送付請求書

（日付）*7. 10. 15*

日 本 銀 行 *〇〇代理店*

御中

〒*〇〇〇-〇〇〇〇*
住所 *〇〇市〇〇１－１*　印※ ①
氏名 *甲野　二郎*

※　届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）について請求する場合および市区町村（代理受領者）が請求する場合には押印不要です。

（郵 便 切 手 等）
郵送料として*郵便切手×××*円添付しますから、下記証券を書留郵便(一般書留)により上記住所に送付して下さい。

| | 国 債 名 称 | 記　号 | 枚　数 | 額　面　金　額 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ② | *国債名称等は交付通知書記載のとおり* | | | 円 | |
| ③ | 合　　計 | | | | |

④　7. 10. 17　日本銀行〇〇代理店　　⑤

・書類名称または番号：20　　・発行番号等：第 012345678900 号
・発行体名称：〇〇公安委員会　　・発行年月日：令和 7 年 4 月 1 日

● 自店保管（保管期間１０年）
＊　記名国債証券交付事務を事務集中センター等において行う場合には、当該事務集中センター等において送付請求書を整理保管することができる。この場合、当該事務集中センター等において複数の代理店分の送付請求書を整理保管するときは、代理店ごとに区分して整理保管する。

① 押印は要しない。
② 国債名称・記号・枚数・額面金額の記載に代えて、「国債名称等は交付通知書記載のとおり」と記載される。
③ 証券の枚数・額面金額の合計を記載させることとしてよい。
④ 代理店名・受付日付を表示する。
⑤ 請求者の本人確認書類の記録事項を余白に記載する。

（請求者が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例）
・書類名称または番号：甲野太郎 20　　・発行番号等：甲野太郎 第 012345678900 号
甲野花子 20　　甲野花子 第 123456789010 号
・発行体名称：甲野太郎 〇〇公安委員会　・発行年月日：甲野太郎 令和 3 年 4 月 1 日
甲野花子 〇〇公安委員会　　甲野花子 令和 7 年 4 月 1 日

○　４１４ **証券類送付書の記載例２** および **証券類送付書の記載例３** 中「・証券保存用ポリエチレン袋」を削る。

○　４２１－１ **請求書の記載例** を次のとおり改める（全面改正）。

**請求書の記載例**――支払場所を他店から自店に変更のとき（自店が請求を受けたときの例）

（届出印廃止分以外）

宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。

書式 No.200

**支**

**記名国債証券元利金（償還金）支払場所変更請求書**

**日　本　銀　行**
*○○代理店*　**御 中**

| 日　付 | *３．１０．１* |
|---|---|

| 郵便番号 | 〒 × × × ― × × × × |
|---|---|
| 住　所 | *○○市△△町１丁目２－５* |
| 電話番号 | ××××　―　××　―×××× |
| 氏　名 | *甲　野　太　郎* |

捨印※ ② 甲野　　印※ ② 甲野

①

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

| **旧** 支払場所 | *△△郵便局* |
|---|---|
| **新** 支払場所 | *日本銀行○○代理店* |

下記記名国債証券の元利金（償還金）の支払場所を下記利賦札の払渡期から上記のとおり変更して下さい。

| 国債名称 | *第十一回特別弔慰金国庫債券* | | 記名（記名変更時は現記名） | *甲 野 太 郎* |
|---|---|---|---|---|
| 記号 | 額面金額 | 証券の番号（右詰で記入） | | 利賦札の払渡期（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） |
| *い* | *２５０* 千円 | *1 2 3 4 5 6 7* | | ③ *令和４年４月１５日渡* |
| | | | | |
| | | | | |

| 合計枚数（日本銀行記入欄） | 枚 | 合計額面金額（日本銀行記入欄） | 千円 |
|---|---|---|---|

（取扱機関処理欄）

| 受付印（当初受付けた郵便局名または受付店および日付） | 印鑑票等取戻日付（新支払場所）または送付日付（旧支払場所） | 印鑑票等受領日付（新支払場所） | 処理日付（新支払場所） | 業務局 |
|---|---|---|---|---|
| ④ ３．１０．１ 日本銀行 ○○代理店 | ３．１０．１ | ３．１０．８ | ３．１０．８ | 受付印 |

⑤ 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること）
記名変更　滅紛失　改印　住所変更　汚損引換　行為能力変更

⑥ 証券交付時変更（日本銀行本支店・代理店だけの取扱）
新規発行証券　滅紛失代証券　汚損引換代証券

本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】

・書類名称または番号：　　・発行番号等：

・発行体名称：　　・発行年月日：　　年　月　日

⑦

**支**

① 法定代理人等から請求を受けたときの記載例

● 親権者のとき　　（ 住所 ）　　親権者の住所

（ 氏名 ）　　「甲野一郎（未成年者の氏名）

親権者　甲野　太郎　（父）　㊞

甲野　花子　（母）　㊞」

② 届出印を押させる。

③ 利賦札に表示された年月日どおりに記載させる（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。

④ 代理店名・受付日付を表示する（請求受付店だけ）。

⑤
⑥ } 同時に受けた他の請求・届出の種類を表示する。

⇒　４２９参照・同時請求の取扱い

⑦ 記載は要しない。

（届出印廃止分）

宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。

書式 No. 200

支

## 記名国債証券元利金（償還金）支払場所変更請求書

日　本　銀　行
〇〇代理店　御 中

| 日　付 | 7．10．1 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| 郵　便　番　号 | 〒 ×××－×××× |
| 住　　所 | 〇〇市△△町１丁目２－５ |
| 電　話　番　号 | ×××× －　　×× －×××× |
| 氏　　名 | 甲　野　太　郎 |

捨印※ ②　　印※ ②　　①

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

| | |
|---|---|
| 旧 支 払 場 所 | △△郵便局 |
| 新 支 払 場 所 | 日本銀行〇〇代理店 |

下記記名国債証券の元利金（償還金）の支払場所を下記利賦札の払渡期から上記のとおり変更して下さい。

| 国債名称 | 第十二回特別弔慰金国庫債券 | | | | | | | 記　名（記名変更時は現記名） | 甲 野 太 郎 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 記　号 | 額 面 金 額 | 証券の番号（右詰で記入） | | | | | | | 利賦札の払渡期（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） |
| い | ２７５ 千円 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | ③ 令和８ 年 ４ 月１５ 日渡 |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

| 合　計　枚　数（日本銀行記入欄） | 枚 | 合計額面金額（日本銀行記入欄） | 千円 |
|---|---|---|---|

（取扱機関処理欄）

| 受　付　印（当初受付けた郵便局名または受付店および日付） | 印鑑票等取戻日付（新支払場所）または送付日付（旧支払場所） | 印鑑票等受領日付（新支払場所） | 処 理 日 付（新支払場所） | 業　務　局 |
|---|---|---|---|---|
| ④ ７．１０．１ 日本銀行 〇〇代理店 | ７．１０．１ | ７．１０．８ | ７．１０．８ | 受付印 |

⑤ 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること）
記名変更　滅紛失　改印　住所変更　汚損引換　行為能力変更

⑥ 証券交付時変更（日本銀行本支店・代理店だけの取扱）
新規発行証券　滅紛失代証券　汚損引換代証券

本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】

・書類名称または番号：20　　・発行番号等 第012345678900号

・発行体名称：〇〇公安委員会　　・発行年月日：令和７ 年４ 月1 日

⑦

支

① 法定代理人等から請求を受けたときの記載例

● 親権者のとき　（ 住所 ）　親権者の住所

（ 氏名 ）　「甲野一郎（未成年者の氏名）

親権者　甲野　太郎　（父）

甲野　花子　（母）」

② 押印は要しない。

③ 賦札に表示された年月日どおりに記載させる（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。

④ 代理店名・受付日付を表示する（請求受付店だけ）。

⑤
⑥ } 同時に受けた他の請求・届出の種類を表示する。

⇒　４２９参照・同時請求の取扱い

⑦ 請求者の本人確認書類の記録事項を記載する。

● 請求者が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例

・書類名称または番号：甲野太郎 20
甲野花子 20

・発行番号等：甲野太郎 第012345678900号
甲野花子 第123456789010号

・発行体名称：甲野太郎 ○○公安委員会
甲野花子 ○○公安委員会

・発行年月日：甲野太郎 令和３年４月１日
甲野花子 令和７年４月１日

○　４２２－１ **請求書の記載例** を次のとおり改める（全面改正）。

**請求書の記載例**

**（届出印廃止分以外）**

宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。　記

書式 No. 201

**記 名 国 債 証 券 記 名 変 更 請 求 書**

日 本 銀 行
〇〇代理店　御 中

| 日 付 | 3．10．1 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| 郵便番号 | 〒 × × × ― × × × × |
| 住所 | 〇〇市△△町２－５ |
| 電話番号 | ×××× ― ×× ― ×××× |
| 氏名 | ④ 甲 野 花 子　印※ ② 甲野 |

捨印※ ② 甲野

①

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

| | 氏 | 名 |
|---|---|---|
| 現 記 名 | ③ 甲 野 | ③ 太 郎 |
| フリガナ | コウ ノ | ハナ コ |
| 新 記 名 | ④ 甲 野 | ④ 花 子 |

| | |
|---|---|
| 記名変更の理由 | 相 続<br>改 氏 名<br>字体等訂正<br>包括受遺<br>（ ） |

下記記名国債証券に記載された氏名を上記のとおり変更して下さい。

| 国債名称 | 第十一回特別弔慰金国庫債券 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 記 号 | 額 面 金 額 | 証券の番号（右詰で記入） | | | | | | 付属利賦札の状態（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） |
| い | ２５０ 千円 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 ⑤ 令和３ 年 ４ 月 １５ 日 渡以降 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

| 合計枚数（日本銀行記入欄） | 枚 | 合計額面金額（日本銀行記入欄） | 千円 |
|---|---|---|---|

（取扱機関処理欄）

| 郵便局 | 日本銀行本支店または代理店 | 業務局 |
|---|---|---|
| 日付印 | 受付印（店名・日付）　受入済印（統轄店）<br>⑥ 3.10.5 日本銀行〇〇代理店 | 記帳済印 |

⑧

⑦ 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること）　支払場所変更　滅紛失　汚損引換

証券交付時変更（日本銀行本支店・代理店だけの取扱）　新規発行証券　滅紛失代証券　汚損引換代証券

記名変更日付 ⑨ 3．10．12

本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】

・書類名称または番号：　・発行番号等：

・発行体名称：　・発行年月日：　年　月　日

⑩

記

① 新記名者が未成年者のときの記載方法
（住所）親権者または未成年後見人の住所
（氏名）「甲野一郎　（未成年者の氏名）　　「甲野一郎　（未成年者の氏名）
甲野太郎(父)㊞
親権者　　または　　未成年後見人　乙山太郎　㊞」
甲野花子(母)㊞　」
② 押印させる。
③ 証券に記載の氏名を記載させる。
④ 戸籍謄（抄）本などに記載の氏名を記載させる。
⑤ 利賦札に表示された年月日どおりに記載させる（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。
⑥ 代理店名・受付日付を表示する。
⑦
⑧ ｝同時に受けた他の請求・届出の種類を表示する。
⇒　４２９参照・同時請求の取扱い
⑨ 証券・印鑑票の書換え日付を記載する。
⑩ 記載は要しない。

（届出印廃止分）

宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。

記

書式 No. 201

# 記 名 国 債 証 券 記 名 変 更 請 求 書

日 本 銀 行

〇〇代理店 御 中

| 日 付 | 7．10．1 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| 郵 便 番 号 | 〒 × × × ― × × × × |
| 住 所 | 〇〇市△△町２－５ |
| 電 話 番 号 | ×××× ― ×× ― ×××× |
| 氏 名 | ④ 甲 野 花 子 |

捨印※ ②　　印※ ②

①

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

| | 氏 | 名 |
|---|---|---|
| 現 記 名 | ③ 甲 野 | ③ 太 郎 |
| フリガナ | コウ ノ | ハナ コ |
| 新 記 名 | ④ 甲 野 | ④ 花 子 |

| | |
|---|---|
| 記名変更の理由 | 相 続<br>改 氏 名<br>字体等訂正<br>包括受遺<br>（ ） |

下記記名国債証券に記載された氏名を上記のとおり変更して下さい。

| 国債名称 | 第十二回特別弔慰金国庫債券 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 記 号 | 額 面 金 額 | 証券の番号（右詰で記入） | | | | | | 付属利賦札の状態（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） |
| い | 千円 ２７５ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 ⑤ 令和８ 年 4 月 15 日 渡以降 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

| 合 計 枚 数（日本銀行記入欄） | 枚 | 合計額面金額（日本銀行記入欄） | 千円 |
|---|---|---|---|

（取扱機関処理欄）

| 郵 便 局 | 日本銀行本支店または代理店 | | 業 務 局 |
|---|---|---|---|
| 日 付 印 | 受 付 印（店名・日付） | 受入済印（統轄店） | 記帳済印 |
| | ⑥ 7.10. 6 日本銀行〇〇代理店 | | |

⑧

⑦ 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること） 支払場所変更 滅 紛 失 汚損引換

証券交付時変更（日本銀行本支店・代理店だけの取扱） 新規発行証券 滅紛失代証券 汚損引換代証券

記名変更日付 ⑨ 7．10．10

本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】

・書類名称または番号： 20　　・発行番号等：第 012345678900 号

・発行体名称： 〇〇公安委員会　　・発行年月日： 令和７ 年 4 月 1 日

⑩

記

① 新記名者が未成年者のときの記載方法

（住所）親権者または未成年後見人の住所

（氏名）「甲野一郎　（未成年者の氏名）　親権者　甲野太郎(父)　甲野花子(母)　」　または　「甲野一郎　（未成年者の氏名）　未成年後見人　乙山太郎　」

② 押印は要しない。

③ 証券に記載の氏名を記載させる。

④ 戸籍謄（抄）本などに記載の氏名を記載させる。

⑤ 賦札に表示された年月日どおりに記載させる（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。

⑥ 代理店名・受付日付を表示する。

⑦
⑧ } 同時に受けた他の請求・届出の種類を表示する。

⇒　４２９参照・同時請求の取扱い

⑨ 証券・氏名等届出書の書換え日付を記載する。

⑩ 請求者の本人確認書類の記録事項を記載する。

● 請求者が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例

・書類名称または番号：甲野太郎 20　　・発行番号等：甲野太郎 第012345678900号
甲野花子 20　　甲野花子 第123456789010号

・発行体名称：甲野太郎 ○○公安委員会　・発行年月日：甲野太郎 令和 3年4月1日
甲野花子 ○○公安委員会　　甲野花子 令和 7年4月1日

○　４２３－１ **滅紛失届の記載例** を次のとおり改める（全面改正）。

## 滅紛失届の記載例 ――相続による記名変更の請求と同時に届出のとき（届出印廃止分以外）

書式 No.203　宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。　滅

注意　支払期日欄は
① 最終支払期日分までの利賦札を連続してなくしたときは、「 年 月 日渡以降」と記載して下さい。
② 一部の利賦札をなくしたときは、当該利賦札の支払期日を「 年 月 日渡」または「 年 月 日渡 ～ 年 月 日渡」と記載して下さい。

### 証 券 （ 利 賦 札 ） 滅 紛 失 届

日 本 銀 行　*○○代理店*　御 中

| | |
|---|---|
| 日 付 | *3. 10. 3* |
| 郵 便 番 号 | 〒 × × × ― × × × × |
| 住 所 | *○○市△△町 2-3-4* |
| 電 話 番 号 | ×××× ― ×× ― ×××× |
| 氏 名 | *甲野太郎相続人*　② *甲 野 花 子* |

捨印※ ① 甲野　　印※ ① 甲野

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

下記証券（利賦札）を滅紛失しましたから届けます。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 国債名称 | *第四回特別弔慰金国庫債券* | | | 記 名 | ③ *甲 野 太 郎* |
| 記 号 | *い* | 証券の券面種類 | *３００* 千円券 | 元利金（償還金）支払場所 | *○○郵便局* |

| 証券の番号（右詰で記入） | | | | | | | 滅紛失した利賦札の内訳（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| *1* | *2* | *3* | *4* | *5* | *6* | *7* | 支払期日 *昭和６５年６月１５日渡以降* ④ | *6* 枚 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

（取扱機関処理欄）

| 郵 便 局 | 日本銀行本支店または代理店 | 業 務 局 |
|---|---|---|
| 日 付 印 ⑤ | 受 付 印（店名・日付） ⑥ 3.10.9 日本銀行○○代理店 | 受 付 印 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 印鑑票等取戻通知書送付日付 | | 審 査 | | | |
| 本人確認、滅紛失届送付日付 | | | | | |
| 支払（交付）請求書 | 案内書送付日付 | | | | |
| | 受付日付 | | 入 力 | | |
| 代証券支払通知書 | 受入日付 | | | | |
| 代証券交付（送付）日付 | | 更新結果 | OK エラー | | |
| 支払通知書送付日付 | | | | | |
| 発見届受付日付 | | 代証券発行日 | | | |
| ⑦ 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること） | 支払場所変更 記名変更 改印 住所変更 行為能力変更 | 支払通知書発行日 | | | |
| | | 発見届受付日 | | | |

本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】 ⑧

・書類名称または番号：　　・発行番号等：

・発行体名称：　　・発行年月日：　　年　月　日

滅

### 滅紛失届（写）の記載例

| | | |
|---|---|---|
| 印鑑票等取戻通知書送付日付 | | 3.10.3 |
| 本人確認、滅紛失届送付日付 | | 3.10.9 |
| 支払(交付)請求書 | 案内書送付日付 | 4.1.11 |
| | 受付日付 | 4.1.18 |
| 代証券支払通知書 | 受入日付 | 4.1.25 |
| 代証券交付（送付）日付 | | 4.1.28 |
| 支払通知書送付日付 | | |
| 発見届受付日付 | | |
| 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること） | | 支払場所変更 (記名変更) 改印 住所変更 行為能力変更 |

① 押印させる。
② 新記名を記載させる。
● 相続のときは、相続人の旨を記載させる。
③ 現記名を記載させる。
④ 一部の利賦札を滅紛失したもののときは、「〇年〇月〇日渡～〇年〇月〇日渡」または「〇年〇月〇日渡」とする。
● 印鑑票に表示された年月日どおりに記載させる（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。
⑤ ゆうちょ銀行の国債代理店または日本郵便会社の国債復代理店が請求を受付けた場合には、受付時に正当な権利者であることを確認して、取扱機関処理欄に日附印の押なつ等の方法により店名・受付日付を表示する。
⑥ 代理店名・受付日付を表示する。
⑦ 同時に受けた他の請求・届出の種類を表示する。
⇒ ４２９参照・同時請求の取扱い
⑧ 記載は要しない。

## （届出印廃止分）

書式 No.203　宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。　滅

注意　支払期日欄は
① 最終支払期日分までの利賦札を連続してなくしたときは、「　年　月　日渡以降」と記載して下さい。
② 一部の利賦札をなくしたときは、当該利賦札の支払期日を「　年　月　日渡　～　年　月　日渡」と記載して下さい。

# 証券（利賦札）滅紛失届

日本銀行 ○○代理店 御中

| | |
|---|---|
| 日付 | 7. 10. 1 |
| 郵便番号 | 〒 ×××－×××× |
| 住所 | ○○市△△町2-3-4 |
| 電話番号 | ×××× － ×× － ×××× |
| 氏名 | 甲野太郎相続人 ② 甲野花子 |

捨印※ ①　印※ ①

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

下記証券（利賦札）を滅紛失しましたから届けます。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 国債名称 | 第十二回特別弔慰金国庫債券 | | 記名 | ③甲野太郎 | |
| 記号 | い | 証券の券面種類 | 275 千円券 | 元利金（償還金）支払場所 | ○○郵便局 |

| 証券の番号（右詰で記入） | | | | | | | 滅紛失した利賦札の内訳（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 支払期日 令和8年4月15日渡以降 ④ | 5 枚 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

（取扱機関処理欄）

| 郵便局 | 日本銀行本支店または代理店 | 業務局 |
|---|---|---|
| 日付印 ⑤ | 受付印（店名・日付） ⑥ 7.10.3 日本銀行○○代理店 | 受付印 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 印鑑票等取戻通知書送付日付 | | 審査 | | | |
| 本人確認、滅紛失届送付日付 | | | | | |
| 支払（交付）請求書 案内書送付日付 | | 入力 | | | |
| 支払（交付）請求書 受付日付 | | | | | |
| 代証券支払通知書 受入日付 | | | | | |
| 代証券交付（送付）日付 | | 更新結果 | OK | エラー | |
| 支払通知書送付日付 | | | | | |
| 発見届受付日付 | | 代証券発行日 | | | |
| ⑦ 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること） 支払場所変更 記名変更 改印 住所変更 行為能力変更 | | 支払通知書発行日 | | | |
| | | 発見届受付日 | | | |

本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】 ⑧

・書類名称または番号：20　・発行番号等：第012345678900号

・発行体名称：○○公安委員会　・発行年月日：令和 7 年 4 月 1 日

滅

## 滅紛失届（写）の記載例

| | | |
|---|---|---|
| 印鑑票等取戻通知書送付日付 | | 7.10.3 |
| 本人確認、滅紛失届送付日付 | | 7.10.9 |
| 支払(交付)請求書 | 案内書送付日付 | 8.1.13 |
| | 受付日付 | 8.1.20 |
| 代証券支払通知書 | 受入日付 | 8.1.26 |
| 代証券交付（送付）日付 | | 8.1.30 |
| 支払通知書送付日付 | | |
| 発見届受付日付 | | |
| 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること） | | 支払場所変更 記名変更 改印 住所変更 行為能力変更 |

① 押印は要しない。
② 新記名を記載させる。
● 相続のときは、相続人の旨を記載する。
③ 現記名を記載させる。
「〇年〇月〇日渡～
④ 一部の賦札を滅紛失したもののときは、〇年〇月〇日渡」 または「〇年〇月〇日渡」とする。
● 氏名等届出書に表示された年月日どおりに記載させる（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。
⑤ ゆうちょ銀行の国債代理店または日本郵便会社の国債復代理店が請求を受付けた場合には、受付時に正当な権利者であることを確認して、取扱機関処理欄に日附印の押なつ等の方法により店名・受付日付を表示するとともに、「本人確認書類等の記録」欄に届出人の本人確認書類の記録事項を記載する扱いとしている。
⑥ 代理店名・受付日付を表示する。
⑦ 同時に受けた他の請求・届出の種類を表示する。
⇒ ４２９参照・同時請求の取扱い
⑧ 届出人の本人確認書類の記録事項を記載する。
● 届出人が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例
・書類名称または番号：甲野太郎 20
甲野花子 20
・発行番号等：甲野太郎 第012345678900号
甲野花子 第123456789010号
・発行体名称：甲野太郎 〇〇公安委員会
甲野花子 〇〇公安委員会
・発行年月日：甲野太郎 令和 3年4月1日
甲野花子 令和 7年4月1日

○　４２３－３ **請求書の記入例** を次のとおり改める（全面改正）。

**請求書の記入例**

**（届出印廃止分以外）**

書式 No. 204

注 意 1．　支払期日の到来していない利賦札の一部を滅紛失したときは、上部余白に残存証券の要項を記載したうえ、その証券（利賦札）を本書とともに提出して下さい。
2．　＜　＞内は、日本銀行が使用するコード

「　⑤　」

①
滅紛失 利賦札元利金(償還金)支払 代証券交付 請求書

（日付）*3．9．6*

日本銀行○○代理店
御中

③ 捨印 甲野

住所　〒×××－××××
*○○市○○町○－○*
電話（*○○○○－○○－○○○○*）

氏名 ②　印 ④ 甲野
*甲　野　花　子*

下記証券（利賦札）は滅紛失届出後３か月を過ぎても発見しないので、これに対し支払期日の到来した利賦札については元利金（償還金）の支払を、支払期日の到来していない証券（利賦札）については代証券の交付を請求します。

| 国債名称 ＜74＞ | 記　号 ＜01＞ | 記　名 |
|---|---|---|
| 第八回特別弔慰金国庫債券 | い号 | *甲　野　花　子* |
| 元利金（償還金）支払場所<br>日本銀行○○代理店 | 滅紛失届出日付　*3* 年 *5* 月 *31* 日 | |

（この欄は支払期日の到来した利賦札だけをなくしたときに記載する）　（日本銀行記載欄）

| 証券の券面種類 | 番　号 | 滅紛失した利賦札の内訳（支払期日） | | 利賦札枚数 | 合計券面金額 | 代証券番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ＜40＞ 400千円券 | 1234567 | ＜09＞ 平成26.06.15以降 | ＜10＞ | 2 | 円 80,000 | |
| ＜　＞ | | ＜　＞ | ＜　＞ | | | |
| ＜　＞ | | ＜　＞ | ＜　＞ | | | |
| ＜　＞ | | ＜　＞ | ＜　＞ | | | |

（取扱機関処理欄）

| 受付店 | 業務局 |
|---|---|
| 滅紛失届受付日付 令和03.05.31 | 受付印 |
| 受付印（店名・日付） ⑥ *3.9.6 日本銀行○○代理店* | |
| ⑦ 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること） 支払場所変更　記名変更　改印 住所変更　行為能力変更 | |

⑧

① いずれか一方の請求のときでも、そのままにしておく。
② 届書を提出した後に記名者が死亡し、その相続人が記名変更の請求と同時に代証券交付または元利金支払の請求をするときは、「甲野太郎　相続人　甲野花子（新記名）」と記載させる。
⇒ ４２９参照・同時請求の取扱い
③ 捨印を押させる。
④ 届出印を押させる。
⑤ 残存証券があるときは、上部余白に、「残存証券付属利賦札〇年〇月〇日渡～〇年〇月〇日渡〇枚」または「残存証券付属利賦札〇年〇月〇日渡１枚」と記載する。
⑥ 代理店名・受付日付を表示する。
⑦ 同時に受けた他の請求・届出の種類を表示する。
⇒ ４２９参照・同時請求の取扱い
⑧ 記載は要しない。

## （届出印廃止分）

書式 No. 204

注 意 1． 支払期日の到来していない利賦札の一部を滅紛失したときは、上部余白に残存証券の要項を記載したうえ、その証券（利賦札）を本書とともに提出して下さい。
2． ＜ ＞内は、日本銀行が使用するコード

「 ⑤ 」

# ① 滅紛失 利賦札元利金(償還金)支払 代証券交付 請求書

（日付） 7.12.2

日本銀行〇〇代理店
御 中

③ 捨印

住所 〒×××－××××
〇〇市〇〇町〇－〇
電話（〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇）

氏名 ② 甲 野 花 子 印 ④

下記証券（利賦札）は滅紛失届出後３か月を過ぎても発見しないので、これに対し支払期日の到来した利賦札については元利金（償還金）の支払を、支払期日の到来していない証券（利賦札）については代証券の交付を請求します。

| 国債名称 ＜99＞ | 記 号 ＜01＞ | 記 名 |
|---|---|---|
| 第十二回特別弔慰金国庫債券 | い号 | 甲 野 花 子 |
| 元利金（償還金）支払場所 日本銀行〇〇代理店 | 滅紛失届出日付 7 年 9 月 25日 | |

（この欄は支払期日の到来した利賦札だけをなくしたときに記載する）　（日本銀行記載欄）

| 証券の券面種類 | 番 号 | 滅紛失した利賦札の内訳（支払期日） | | 利賦札枚数 | 合計券面金額 | 代証券番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ＜27＞ 275千円券 | 1234567 | ＜01＞ 令和 08.04.15 以降 | ＜05＞ | | 円 | |
| ＜ ＞ | | ＜ ＞ | ＜ ＞ | | | |
| ＜ ＞ | | ＜ ＞ | ＜ ＞ | | | |
| ＜ ＞ | | ＜ ＞ | ＜ ＞ | | | |

（ 取扱機関処理欄 ）

| 受付店 | 業務局 |
|---|---|
| 滅紛失届受付日付 令和 07.09.25 | 受付印 |
| 受付印（店名・日付） ⑥ 7.12.8 日本銀行〇〇代理店 | |
| ⑦ 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること） 支払場所変更 記名変更 改印 住所変更 行為能力変更 | |

⑧
・書類名称または番号：20
・発行番号等：第 012345678900 号
・発行体名称：〇〇公安委員会
・発行年月日：令和７年４月１日

① いずれか一方の請求のときでも、そのままにしておく。
② 届書を提出した後に記名者が死亡し、その相続人が記名変更の請求と同時に代証券交付または元金支払の請求をするときは、「甲野太郎　相続人　甲野花子（新記名）」と記載させる。
⇒ ４２９参照・同時請求の取扱い
③ 押印は要しない。
④ 押印は要しない。
「〇年〇月〇日渡～
⑤ 残存証券があるときは、上部余白に、「残存証券付属利賦札〇年〇月〇日渡～〇年〇月〇日渡〇枚」または「残存証券付属利賦札〇年〇月〇日渡１枚」と記載する。
⑥ 代理店名・受付日付を表示する。
⑦ 同時に受けた他の請求・届出の種類を表示する。
⇒ ４２９参照・同時請求の取扱い
⑧ 請求者の本人確認書類の記録事項を余白に記載する。
● 請求者が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例
・書類名称または番号：甲野太郎 20　　・発行番号等：甲野太郎 第012345678900号
甲野花子 20　　甲野花子 第123456789010号
・発行体名称：甲野太郎 〇〇公安委員会　・発行年月日：甲野花子 令和 3年4月1日
甲野花子 〇〇公安委員会　　甲野花子 令和 7年4月1日

○　４２３－４ **証券受領書の記載例** を次のとおり改める（全面改正）。

**証券受領書の記載例**

**（届出印廃止分以外）**

書 式 No.103

**国 債 証 券 受 領 書**

（日付）

①

*日本銀行○○代理店*

*御中*

殿

日本銀行

下記証券を受領しました。

| | |
|---|---|
| 国債名称 *第四回特別弔慰金国庫債券* | 記　号 *い* |
| 証券枚数 *1* | 額面金額 *300* 千円 |
| ※ 記　名 *甲 野 花 子* | 請求事由 *滅紛失代証券* |
| ※ 付属利賦札の状態 *68*年*6*月*15*日渡以降 | |

④

※受　領　証

②

印　紙

（記名国債および営業に関しないものは不要）

上記証~~証券の代証券　枚　千円~~券を受領しました。

払渡日付印

⑤

*6.9.14*

（受領日付）*6.9.14*

住所　*○○市△△町2-5*　印

氏名　*甲野 花子*

⑥

【本人確認書類等の記録（届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入）】

・書類名称または番号：　・発行番号等：

・発行体名称：　・発行年月日：　年　月　日

⑦

注意　1. 証券の交付を受ける際には、下段の「受領証」欄の※印の箇所のいずれか一方を抹消し、記名・押印（届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要）のうえ提出して下さい。
2. 本書を滅失（紛失）したときは、ただちに取扱店に届け出て下さい。

③

No.

●自店保管（保管期間１０年）

① 不要文言を消す必要はない。
② 「証券の代証券　枚　千円」を抹消する（抹消印不要）。
③ 住所・氏名・印影を印鑑票と照合する。
④ 印紙のちょう付を要しない。
⑤ 代証券の交付日付を表示する。
⑥ 届出印を押させる。
⑦ 記載は要しない。

（届出印廃止分）

書 式 No. 103

**国 債 証 券 受 領 書**

（日付）

①

*日本銀行〇〇代理店*

*御中*

殿

日本銀行

下 記 証 券 を 受 領 し ま し た 。

| | |
|---|---|
| 国 債 名 称<br>*第十二回特別弔慰金国庫債券* | 記 号<br>*い* |
| 証券枚数<br>*1* | 額面金額<br>*275* 千円 |
| ※ 記 名<br>*甲 野 花 子* | 請求事由<br>*滅紛失代証券* |
| ※ 付属利賦札の状態<br>*8*年 *4*月 *15*日渡以降 | |

④

※受 領 証

②

印 紙

（記名国債および営業に関しないものは不要）

上 記 証 ~~証券の代証券 枚 千円~~ 券 を受領しました。

払渡日付印

⑤

*7. 11. 10*

（受領日付）*7. 11. 10*

③

住 所 *〇〇市△△町 2-5*

氏 名 *甲野 花子*

印

⑥

【本人確認書類等の記録（届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入）】 ⑦

・書類名称または番号： 20 ・発行番号等：第 012345678900 号

・発行体名称： 〇〇公安委員会 ・発行年月日：令和 7年 4 月 1 日

注意 1. 証券の交付を受ける際には、下段の「受領証」欄の※印の箇所のいずれか一方を抹消し、記名・押印（届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要）のうえ提出して下さい。
2. 本書を滅失（紛失）したときは、ただちに取扱店に届け出て下さい。

No.

●自店保管（保管期間１０年）

① 不要文言を消す必要はない。
② 「証券の代証券　枚　千円」を抹消する（抹消印不要）。
③ 住所・氏名を氏名等届出書と照合する。
④ 印紙のちょう付を要しない。
⑤ 代証券の交付日付を表示する。
⑥ 押印は要しない。
⑦ 請求者の本人確認書類の記録事項を記載する。
（請求者が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例）

・書類名称または番号：甲野太郎 20　　・発行番号等：甲野太郎 第 012345678900 号
甲野花子 20　　甲野花子 第 123456789010 号
・発行体名称：甲野太郎 〇〇公安委員会　・発行年月日：甲野太郎 令和 3 年 4 月 1 日
甲野花子 〇〇公安委員会　　甲野花子 令和 7 年 4 月 1 日

○　４２３－６ **発見届の記載例** を次のとおり改める（全面改正）。

**発見届の記載例**

（届出印廃止分以外）

**宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。**　発

書 式 No.205
注意　１．支払期日欄は
①最終支払期日分までの利賦札を連続して発見したときは、「　年　月　日渡以降」と記載して下さい。
②一部の利賦札を発見したときは、当該利賦札の支払期日を「　年　月　日渡」または「　年　月　日渡～　年　月　日　渡」と記載して下さい。
２．既に代証券の交付または元利金（償還金）の支払を受けているときは、発見した原証券（利賦札）を本届出書に添付して返還して下さい。

**滅 紛 失 証 券 （ 利 賦 札 ） 発 見 届**

日　本　銀　行　○○代理店　御　中

| 日　付 | ３．１２．６ |
|---|---|

| 郵　便　番　号 | 〒 × × × ― × × × × |
|---|---|
| 住　　所 | ○○市△△町２－３－４ |
| 電　話　番　号 | ×××× ―　　×× 　　― ×××× |
| 氏　　名 | 甲　野　花　子　　捨印※ 甲野 ②　印※ 甲野 ② |

①

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

下記証券（利賦札）を発見しましたから届けます。

| 国債名称 | 第四回特別弔慰金国庫債券 | | | 記　　名 | 甲　野　花　子 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 記　　号 | い | 証券の券面種類 | ３００ 千円券 | 元利金（償還金）支払場所 | 日本銀行○○代理店 | |
| 証券の番号（右詰で記入） | | | | 発見した利賦札の内訳（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） | | |
| 1 2 3 4 5 6 7 | | | | 支払期日 昭和６５年６月１５日渡以降 ③ | 6 枚 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| 合　計　枚　数（日本銀行記入欄） | 枚 | 合計額面金額（日本銀行記入欄） | 千円 |
|---|---|---|---|

（取扱機関処理欄）

| 郵便局 | 日本銀行本支店または代理店 | 業　務　局 |
|---|---|---|
| 日　付　印 | 受付印（店名・日付）　受入済印（統轄店）<br>⑤ 3.12.6 日本銀行○○代理店 | 受付印 |
| 滅紛失届受付日付<br>④ ３．１０．５ | 同時請求　住所変更<br>記名変更　改　印 | |

本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】

・書類名称または番号：　　・発行番号等：

・発行体名称：　　・発行年月日：　　年　　月　　日

⑦

⑥ 「支払（交付）請求書未提出分」　発

① 法定代理人等から請求を受けた場合の記載例

● 親権者のとき　（住所）　親権者の住所

（氏名）　「甲野一郎（未成年者の氏名）

親権者　甲野　太郎（父）㊞

甲野　花子（母）㊞　」

② 届出印を押させる。

③ 一部の利賦札を滅紛失したもののときは、「〇年〇月〇日渡～〇年〇月〇日渡　」または「〇年〇月〇日渡」とする。

利賦札に表示された年月日どおりに記載させる（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。

④ 「滅紛失届受付日付」を表示する。

⑤ 代理店名・受付日付を表示する。

⑥ 滅紛失 利賦札元利金（償還金）支払代　証　券　交　付 請求書が提出されていないときに表示する。

⑦ 記載は要しない。

（届出印廃止分）

宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。　発

書 式 No.205

注意　1．支払期日欄は
①最終支払期日分までの利賦札を連続して発見したときは、「　年　月　日渡以降」と記載して下さい。
②一部の利賦札を発見したときは、当該利賦札の支払期日を「　年　月　日渡」または「　年　月　日渡～　年　月　日　渡」と記載して下さい。
2．既に代証券の交付または元利金（償還金）の支払を受けているときは、発見した原証券（利賦札）を本届出書に添付して返還して下さい。

# 滅 紛 失 証 券 （ 利 賦 札 ） 発 見 届

日 本 銀 行 ○○代理店 御 中

| 日 付 | 7．12．8 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| 郵 便 番 号 | 〒 × × × ― × × × × |
| 住 所 | ○○市△△町2－3－4 |
| 電 話 番 号 | ×××× ― ×× ― ×××× |
| 捨印※ ② 氏 名 | 甲 野 花 子　印※ ② |

①

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

下記証券（利賦札）を発見しましたから届けます。

| 国債名称 | 第十二回特別弔慰金国庫債券 | | | 記 名 | 甲 野 花 子 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 記 号 | い | 証券の券面種類 | 275 千円券 | 元利金（償還金）支払場所 | 日本銀行○○代理店 | |
| 証券の番号（右詰で記入） | | | | 発見した利賦札の内訳（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） | | |
| 1 2 3 4 5 6 7 | | | | 支払期日 令和8年4月15日渡以降 ③ | 5 | 枚 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| 合 計 枚 数（日本銀行記入欄） | 枚 | 合計額面金額（日本銀行記入欄） | 千円 |
|---|---|---|---|

（取扱機関処理欄）

| 郵便局 | 日本銀行本支店または代理店 | 業 務 局 |
|---|---|---|
| 日 付 印 | 受付印（店名・日付） 受入済印（統轄店）<br>⑤ 7．12．8 日本銀行○○代理店 | 受付印 |
| 滅紛失届受付日付 ④ 7．10．3 | 同時請求 記名変更 住所変更 改 印 | |

本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】

| ・書類名称または番号： | 20 | ・発行番号等： | 第 012345678900 号 |
|---|---|---|---|
| ・発行体名称： | ○○公安委員会 | ・発行年月日： | 令和 7 年 4 月 1 日 |

⑦

⑥ 「支払（交付）請求書未提出分」　発

① 法定代理人等から請求を受けた場合の記載例

● 親権者のとき　（住所）　親権者の住所
（氏名）　「甲野一郎（未成年者の氏名）
親権者　甲野　太郎（父）
甲野　花子（母）　」

② 押印は要しない。

③ 一部の賦札を滅紛失したもののときは、「〇年〇月〇日渡～〇年〇月〇日渡　」または「〇年〇月〇日渡」とする。

賦札に表示された年月日どおりに記載する（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。

④ 「滅紛失届受付日付」を表示する。

⑤ 代理店名・受付日付を表示する。

⑥ 滅紛失 利賦札元利金（償還金）支払代　証　券　交　付 請求書が提出されていないときに表示する。

⑦ 届出人の本人確認書類の記録事項を記載する。

● 届出人が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例

・書類名称または番号：甲野太郎 20
甲野花子 20

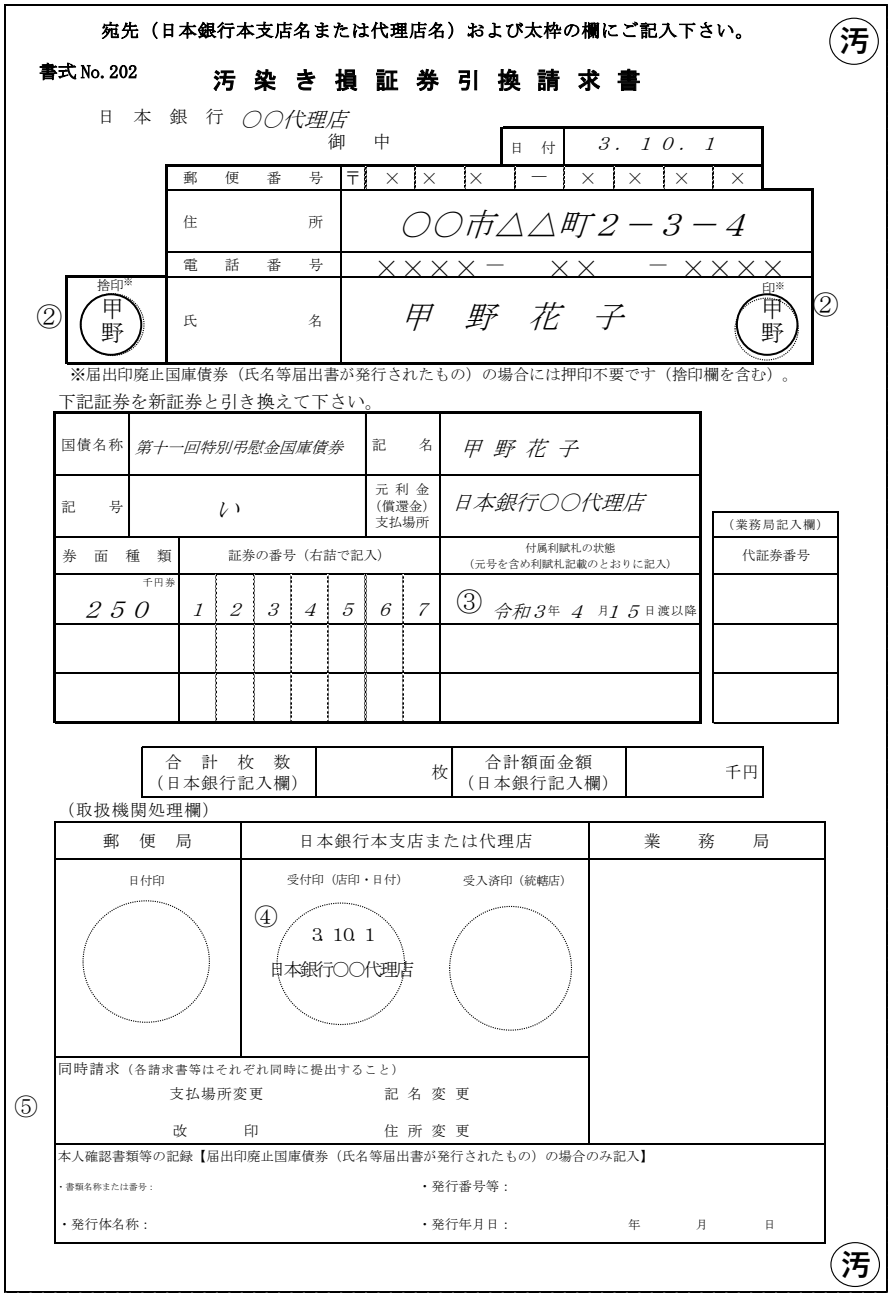
・発行番号等：甲野太郎 第012345678900号
甲野花子 第123456789010号

・発行体名称：甲野太郎 〇〇公安委員会
甲野花子 〇〇公安委員会

・発行年月日：甲野太郎 令和３年４月１日
甲野花子 令和７年４月１日

○　４２４ 請求書の記載例 を次のとおり改める（全面改正）。

## 請求書の記載例
（届出印廃止分以外）



宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。　汚

書式 No. 202　**汚 染 き 損 証 券 引 換 請 求 書**

日 本 銀 行 ○○代理店
御 中

| | |
|---|---|
| 日 付 | 3．10．1 |
| 郵 便 番 号 | 〒 × × × － × × × × |
| 住 所 | ○○市△△町２－３－４ |
| 電 話 番 号 | ××××－　××　－××××　① |
| 氏 名 | 甲 野 花 子　② 印※ 甲野 |

② 捨印※ 甲野

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

下記証券を新証券と引き換えて下さい。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 国債名称 | 第十一回特別弔慰金国庫債券 | 記 名 | 甲 野 花 子 |
| 記 号 | い | 元利金（償還金）支払場所 | 日本銀行○○代理店 |

| 券 面 種 類 | 証券の番号（右詰で記入） | 付属利賦札の状態（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） | （業務局記入欄）代証券番号 |
|---|---|---|---|
| 250 千円券 | 1 2 3 4 5 6 7 | ③ 令和3年 4 月15日渡以降 | |
| | | | |
| | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 合 計 枚 数（日本銀行記入欄） | 枚 | 合計額面金額（日本銀行記入欄） | 千円 |

（取扱機関処理欄）

| 郵 便 局 | 日本銀行本支店または代理店 | | 業 務 局 |
|---|---|---|---|
| 日付印 | 受付印（店印・日付）④ 3.10.1 日本銀行○○代理店 | 受入済印（統轄店） | |
| ⑤ 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること）<br>支払場所変更　記 名 変 更<br>改 印　住 所 変 更 | | | |

本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】
・書類名称または番号：　・発行番号等：
・発行体名称：　・発行年月日：　年　月　日　⑥

汚

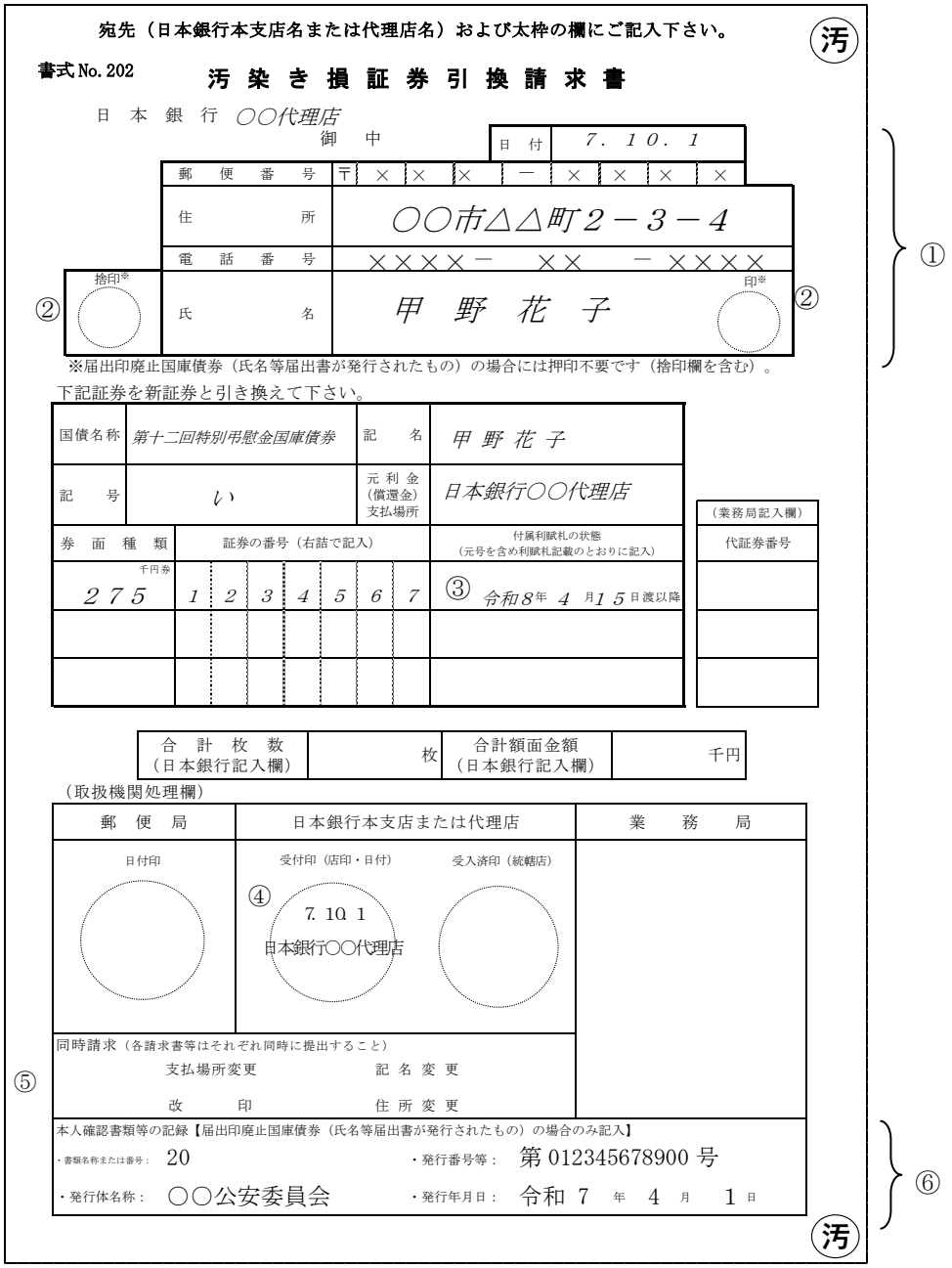
① 法定代理人等から請求を受けた場合の記載例
● 親権者のとき　（住所）　親権者の住所
（氏名）　「甲野一郎（未成年者の氏名）
親権者　甲野　太郎（父）㊞
甲野　花子（母）㊞　」

② 届出印を押させる。

③ 利賦札に表示された年月日どおりに記載する（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。

④　代理店名・受付日付を表示する。
⑤　同時に受けた他の請求・届出の種類を表示する。
　　⇒　４２９参照・同時請求の取扱い
⑥　記載は要しない。

（届出印廃止分）



宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。　汚

書式No.202　**汚染き損証券引換請求書**

日本銀行 ○○代理店 御中

日付 7．10．1

| | |
|---|---|
| 郵便番号 | 〒 × × × － × × × × |
| 住所 | ○○市△△町2－3－4 |
| 電話番号 | ××××－　××　－××××　① |
| ② 捨印※ 氏名 | 甲野 花子　印※ ② |

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

下記証券を新証券と引き換えて下さい。

| 国債名称 | 第十二回特別弔慰金国庫債券 | 記名 | 甲野 花子 |
|---|---|---|---|
| 記号 | い | 元利金（償還金）支払場所 | 日本銀行○○代理店 |

| 券面種類 | 証券の番号（右詰で記入） | 付属利賦札の状態（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） | （業務局記入欄）代証券番号 |
|---|---|---|---|
| 千円券 275 | 1 2 3 4 5 6 7 | ③ 令和8年 4 月15日渡以降 | |
| | | | |
| | | | |

| 合計枚数（日本銀行記入欄） | 枚 | 合計額面金額（日本銀行記入欄） | 千円 |
|---|---|---|---|

（取扱機関処理欄）

| 郵便局 | 日本銀行本支店または代理店 | 業務局 |
|---|---|---|
| 日付印 | 受付印（店印・日付）④ 7. 10 1 日本銀行○○代理店　受入済印（統轄店） | |

⑤ 同時請求（各請求書等はそれぞれ同時に提出すること）
支払場所変更　記名変更
改印　住所変更

本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】
・書類名称または番号：20　・発行番号等：第012345678900号
・発行体名称：○○公安委員会　・発行年月日：令和7年4月1日　⑥

汚

① 法定代理人等から請求を受けた場合の記載例
- ● 親権者のとき　（住所）　親権者の住所
  （氏名）　「甲野一郎（未成年者の氏名）
  親権者　甲野　太郎（父）
  甲野　花子（母）　」

② 押印は要しない。

③ 賦札に表示された年月日どおりに記載する（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。

④ 代理店名・受付日付を表示する。

⑤ 同時に受けた他の請求・届出の種類を表示する。
⇒ ４２９参照・同時請求の取扱い

⑥　請求者の本人確認書類の記録事項を記載する。

●　請求者が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例

・書類名称または番号：甲野太郎 20
　甲野花子 20

・発行番号等：甲野太郎 第 012345678900 号
　甲野花子 第 123456789010 号

・発行体名称：甲野太郎 ○○公安委員会
　甲野花子 ○○公安委員会

・発行年月日：甲野太郎 令和 3 年 4 月 1 日
　甲野花子 令和 7 年 4 月 1 日

○　４２６ 請求書の記載例 を次のとおり改める（全面改正）。

請求書の記載例

宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。

住

書式 No.220

# 記名国債証券住所変更請求書

日本銀行 ○○代理店

御中

| 日付 | 7. 10. 1 |
|---|---|

| | | |
|---|---|---|
| 郵便番号 | 〒 × × × ― × × × × | |
| 住所 | ○○市△△町１丁目２－５ | |
| 電話番号 | ×××× ― ×× ―×××× | |
| 氏名 | 甲野太郎 | |

捨印※② 印※②

※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。

①

下記記名国債証券の記名者の住所を住所変更を証する書類に記載の新住所に変更して下さい。

| 国債名称 | 第二十九回特別給付金国庫債券 | 記名 | 甲野太郎 |
|---|---|---|---|

| 記号 | 証券の券面種類 | 証券の番号（右詰で記入） | 付属利賦札の状態（元号を含め利賦札記載のとおりに記入） |
|---|---|---|---|
| い | １５０ 千円券 | 1 2 3 4 5 6 7 | ③ 令和８ 年 ４ 月１５ 日 渡以降 |
| | 千円券 | | 年 月 日 渡以降 |
| | 千円券 | | 年 月 日 渡以降 |

（取扱機関処理欄）

| 受付印（店名・日付） | 処理日付 | 本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】 |
|---|---|---|
| ④ ７．１０．１ 日本銀行○○代理店 | ⑤ | ・書類名称または番号： ２０<br>・発行番号等： 第０１２３４５６７８９００号<br>・発行体名称： ○○公安委員会<br>・発行年月日： 令和３ 年 ４ 月 １ 日 |

⑥

住

● 自店保管（保管期間１０年）

① 法定代理人等から請求を受けた場合の記載例

● 親権者のとき　（ 住所 ）　親権者の住所
（ 氏名 ）　「甲野一郎（未成年者の氏名）
親権者　甲野　太郎　（父）
甲野　花子　（母）」

② 届出印廃止分の場合には、押印は要しない。

③ 印鑑票・氏名等届出書に表示された年月日どおりに記載する（改元後の年月日が改元前の元号により表示されている場合であっても書換える必要はない。）。

④ 代理店名・受付日付を表示する。

⑤ 受付日当日に手続が完了した場合には、処理日付の表示を省略してよい。

⑥ 届出印廃止分の場合には、請求者の本人確認書類の記録事項を記載する。

● 請求者が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例

・書類名称または番号：甲野太郎 20
甲野花子 20

・発行番号等：甲野太郎 第012345678900号
甲野花子 第123456789010号

・発行体名称：甲野太郎 ○○公安委員会
甲野花子 ○○公安委員会

・発行年月日：甲野太郎 令和 3 年 4 月 1 日
甲野花子 令和 7 年 4 月 1 日

○　４２７ **届書の例示１** および **届書の例示２** を次のとおり改める（全面改正）。

## 届書の例示１――成年に到達したとき

### （届出印廃止分以外）

成　年　到　達　届

（日付）*4.6.16*

日本銀行○○代理店

御中

〒×××―××××　③

住所 *○○市○○町１－５*　丙野

氏名 *丙 野 太 郎*

下記第十一回特別弔慰金国庫債券の記名者である私は、成年に達しましたので届けます。

記

| 記　号 | 券面種類 | 番　　号 |
|---|---|---|
| *い* | 千円券 *２５０* | *１２３００１２* |

①
４．６．16
日本銀行○○代理店

②
４．６．１９処理済

④

① 代理店名・受付日付を表示する。
② 処理日付を表示する。
● 受付当日に手続が完了したときは、この表示を省略してよい。
③ 届出印を押させる。
④ 記載は要しない。

### （届出印廃止分）

成　年　到　達　届

（日付）*7.10.20*

日本銀行○○代理店

御中

〒×××―××××

住所 *○○市○○町１－５*

氏名 *丙 野 太 郎*　③

下記第十二回特別弔慰金国庫債券の記名者である私は、成年に達しましたので届けます。

記

| 記　号 | 券面種類 | 番　　号 |
|---|---|---|
| *い* | 千円券 *２７５* | *１２３００１２* |

７．１０．２１　②
①
日本銀行○○代理店
７．１０．２１処理済

・書類名称または番号：20　・発行番号等：第 012345678900 号　④
・発行体名称：○○公安委員会　・発行年月日：令和７年４月１日

① 代理店名・受付日付を表示する。
② 処理日付を表示する。
● 受付当日に手続が完了したときは、この表示を省略してよい。
③ 押印は要しない。
④ 届出人の本人確認書類の記録事項を余白に記載する。

## 届書の例示２ ――未成年者の法定代理人変更のとき

### （届出印廃止分以外）

法定代理人変更届

（日付）*4.6.16*

日本銀行○○代理店

御中

〒×××―××××　④

住所 *○○市○○町１－５*

氏名 *乙 野 次 郎*　乙野

下記第十一回特別弔慰金国庫債券の記名者甲野太郎の親権者に代り私が未成年後見人となりましたので届けます。

①

記

| 記　号 | 券面種類 | 番　　号 |
|---|---|---|
| *い* | 千円券 *２５０* | *１２３００１２* |

②

４．６．16　　③

日本銀行○○代理店　　４．６．１９処理済

⑤

① 未成年後見人変更の場合は､「親権者」の箇所を「未成年後見人」と記載させる。
② 代理店名・受付日付を表示する。
③ 処理日付を表示する。
● 受付当日に手続が完了したときは、この表示を省略してよい。
④ 届出印を押させる。
⑤ 記載は要しない。

### （届出印廃止分）

法定代理人変更届

（日付）７*.10.20*

日本銀行○○代理店

御中

〒×××―××××

住所 *○○市○○町１－５*④

氏名 *乙 野 次 郎*

下記第十二回特別弔慰金国庫債券の記名者甲野太郎の親権者に代り私が未成年後見人となりましたので届けます。

①　記

| 記　号 | 券面種類 | 番　　号 |
|---|---|---|
| *い* | 千円券 *２７５* | *１２３００１２* |

②

７．１０．２１　　③

日本銀行○○代理店　　７．１０．２１処理済

⑤

・書類名称または番号：20　・発行番号等：第 012345678900 号

・発行体名称：○○公安委員会　・発行年月日：令和７年４月１日

① 未成年後見人変更の場合は､「親権者」の箇所を「未成年後見人」と記載させる。
② 代理店名・受付日付を表示する。
③ 処理日付を表示する。
● 受付当日に手続が完了したときは、この表示を省略してよい。
④ 押印は要しない。
⑤ 届出人の本人確認書類の記録事項を余白に記載する。
● 届出人が法定代理人（親権者）２名（父母）のときの記載例
甲野太郎　20　第 012345678900 号
○○公安委員会　令和 3 年 4 月 1 日
甲野花子　20　第 123456789010 号
○○公安委員会　令和 7 年 4 月 1 日

○　４２８－３④を横線のとおり改める。

| | |
|---|---|
| **④業務局からの確認<br>済印鑑票などの受入** | ○　略（不変）<br>●　略（不変）<br>●　印鑑票が長期未払印鑑票等（機械化分）であり、かつ、印鑑票等（見本証券添付分）であるときは、該当する見本証券（印鑑票等毎配付分）が添付されているか |

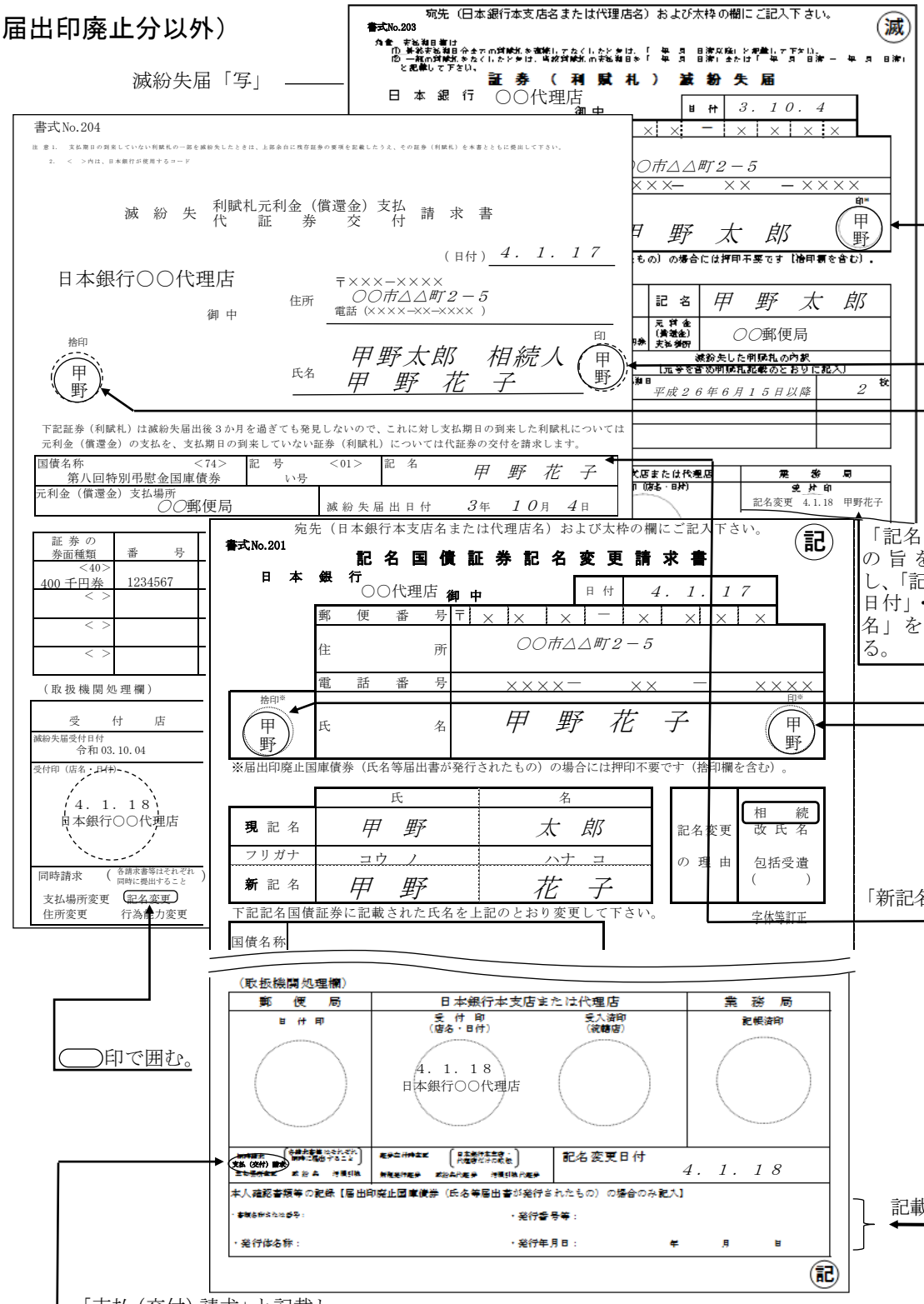
以下略（不変）

○　４２９ **請求書の記載例** **―滅紛失　利賦札元利金（償還金）支払　代　証　券　交　付　請求書受付時に記名変更請求を受けたとき**を次のとおり改める（全面改正）。

# 請求書の記載例 ― 滅紛失　利賦札元利金（償還金）支払代　証　券　交　付　請求書受付時に記名変更請求を受けたとき

（届出印廃止分以外）

滅紛失届「写」




届出印を押させる。

「記名変更」の旨を記載し、「記名変更日付」・「新記名」を表示する。

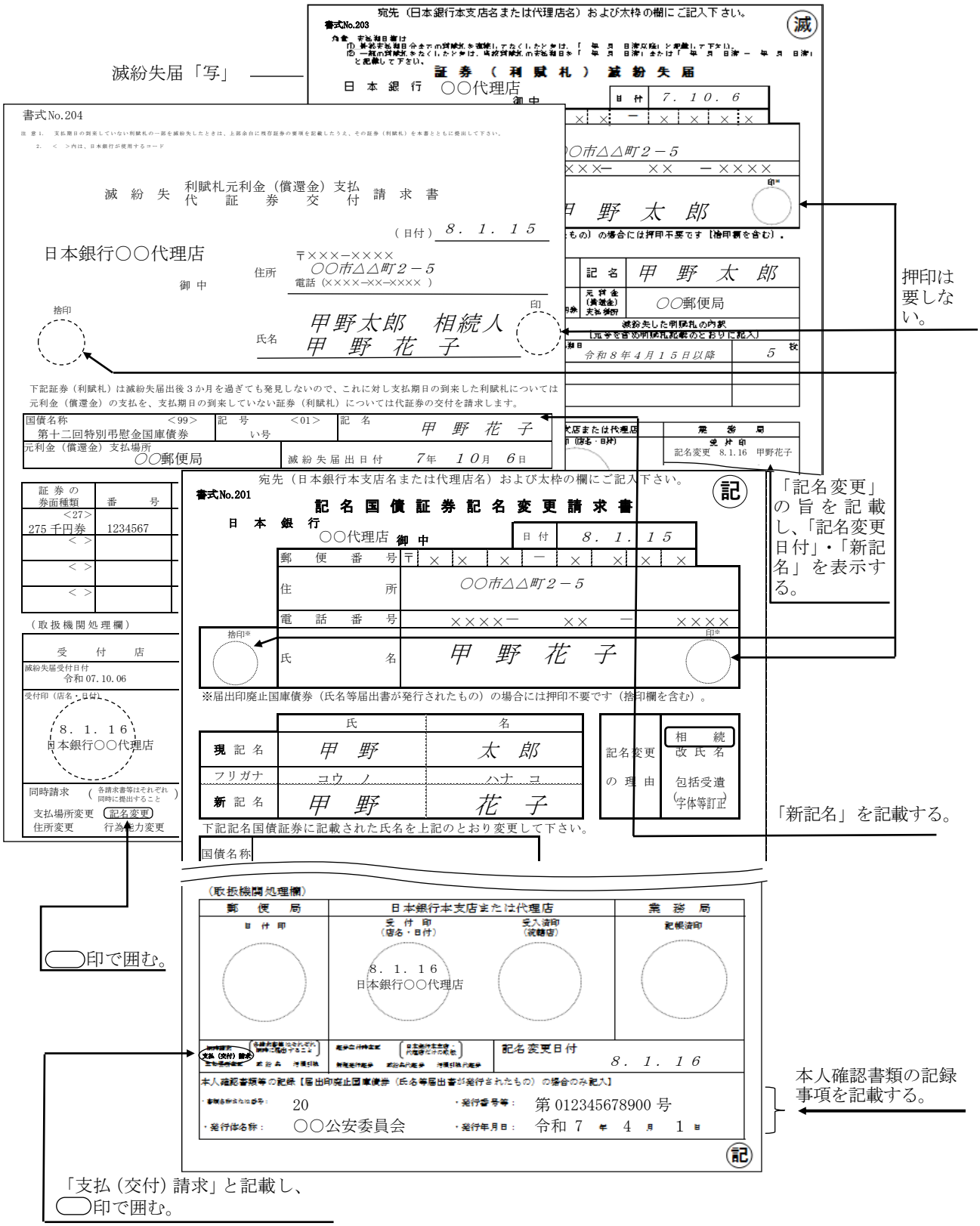
「新記名」を記載する。

○印で囲む。

記載は要しない。

「支払（交付）請求」と記載し、○印で囲む。

（届出印廃止分）


滅紛失届「写」
宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。
書式No.203
証券（利賦札）滅紛失届
日本銀行 ○○代理店 御中
日付 7．10．6
○○市△△町２－５
甲 野 太 郎
書式No.204
滅紛失 利賦札元利金（償還金）支払 代証券交付請求書
（日付）8．1．15
日本銀行○○代理店 御中
住所 〒××××－×××× ○○市△△町２－５
電話（××××－××－×××× ）
氏名 甲野太郎 相続人 甲野花子
捨印
印
記名 甲野太郎
元利金（償還金）支払場所 ○○郵便局
令和８年４月１５日以降 5 枚
下記証券（利賦札）は滅紛失届出後３か月を過ぎても発見しないので、これに対し支払期日の到来した利賦札については元利金（償還金）の支払を、支払期日の到来していない証券（利賦札）については代証券の交付を請求します。
国債名称 ＜99＞ 第十二回特別弔慰金国庫債券
記号 ＜01＞ い号
記名 甲野花子
元利金（償還金）支払場所 ○○郵便局
滅紛失届出日付 7年 10月 6日
証券の券面種類 番号
＜27＞ 275千円券 1234567
（取扱機関処理欄）
受付店
滅紛失届受付日付 令和07.10.06
受付印（店名・日付） 8．1．16 日本銀行○○代理店
同時請求 （各請求書等はそれぞれ同時に提出すること）
支払場所変更 記名変更
住所変更 行為能力変更
宛先（日本銀行本支店名または代理店名）および太枠の欄にご記入下さい。
書式No.201
記名国債証券記名変更請求書
日本銀行 ○○代理店 御中
日付 8．1．15
郵便番号 〒×××－××××
住所 ○○市△△町２－５
電話番号 ××××－××－××××
捨印※ 印※
氏名 甲野花子
※届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合には押印不要です（捨印欄を含む）。
現記名 氏 甲野 名 太郎
フリガナ コウノ ハナコ
新記名 甲野 花子
記名変更の理由 相続 改氏名 包括受遺 （字体等訂正）
下記記名国債証券に記載された氏名を上記のとおり変更して下さい。
国債名称
（取扱機関処理欄）
郵便局 日付印
日本銀行本支店または代理店 受付印（店名・日付） 8．1．16 日本銀行○○代理店 受入済印（統轄店）
業務局 記帳済印
記名変更日付 8．1．16
本人確認書類等の記録【届出印廃止国庫債券（氏名等届出書が発行されたもの）の場合のみ記入】
・書類名称または番号： 20
・発行番号等： 第012345678900号
・発行体名称： ○○公安委員会
・発行年月日： 令和 7 年 4 月 1 日
押印は要しない。
「記名変更」の旨を記載し、「記名変更日付」・「新記名」を表示する。
「新記名」を記載する。
○印で囲む。
本人確認書類の記録事項を記載する。
「支払（交付）請求」と記載し、○印で囲む。

○　８２０の（参考１）を横線のとおり改める。

**（参考１）**

**見 本 国 債 証 券 類 配 付 一 覧**

【~~令和６年１１月~~令和７年９月現在】

| 種　　別（銘柄） | 券　面　種　類 | 枚数 |
|---|---|---|
| ∫<br>略（不変）<br>∫ | ∫<br>略（不変）<br>∫ | ∫<br>略（不変）<br>∫ |
| 69. 第三十回特別給付金国庫債券<br>〃 | 1,100,000 | （注 1） |
| 70. 第十二回特別弔慰金国庫債券<br>〃 | 275,000 | 1 |
| | 合　　計 | ~~68~~69 （注 2） |

以下略（不変）